大正九年十二月十四日第三種郵便物認可　昭和十二年一月十日　新京日日新聞　(日曜日)　第五千十四號　(一)

新京日日新聞
夕刊　一月九日
本紙定價　一ヶ月壹圓五十錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
編輯局專用(3)二二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　河本榮　編輯人　忠勇　印刷人　水越內之介

銘酒　菊世界　滿洲酒造會社

滿洲大量移民計畫 愈よ實行の緒につく
今年度は五月以降移民開始 明年の移民にも着手

【東京國通】治安なつて産業開發五ヶ年計畫の巨大な第一歩を踏出す滿洲國にタイアップしてわが政府主催の大量滿洲移民計畫が十二年度を

契機

としていよいよ實行の緒に就く　六百萬町歩の小作面積に五百六十萬戸の人間が溢れてゐるわが農民から過剰人口約五百萬人、百萬戸を廿ヶ年に十八億圓の尨大な經費をもつて松花江下流域小興安嶺その他に入植移民集團郷を建設せしめやうといふのであるが、最初第一期事業として五ヶ年の豫定で十萬戸約五十萬人を拓務省監督、各府縣廳公募の下に現在内地各地でどしどし募集してゐる、幾度かの試驗移民で貴い經驗を積んだ結果この大量移民計畫は同縣人三百戸を單位として農業集團民とその局圍に附屬して勞働力を補給するとか、または牧畜蔬菜など特殊農業

經營

等を志す自由移民に分れ、平均一戸當り十町歩の土地が貸與され集團移民は一戸一千圓自由移民は二百圓乃至五百圓の政府補助金が給附される、滿洲國ではわが政府の直接補助に對して醫療、教育、交通、文化施設一般の間接補助を行つてあらゆる艱難を忍ばなければならない移民に暖い手を差しのばさうとしてゐる事は從來種々兎角の悲境を被つてゐた滿洲移民問題に一新期を劃するものとして注目されてゐる、拓務省の方針として自由移民は主として農村の次男、三男に求めてゐるが、すでにこの五ヶ年計畫に共贊、全村をあげて雄々しく集團移住の一歩を踏出すものに宮城縣遠田郡南郷村の五十戸二百五十二人があり、その他長野、三重、宮城各縣にこの例に從はんとする村が續出してゐるので、拓務省ではさうした村へ監督官派遣、指導の

準備

に大童となつてゐる、なほ今年の大量移民の歴史的渡滿は若葉薫る五月から七月頃となるがすでに明十三年の移民募集が行はれてゐる

支那政局 安定を待つて日支交渉を續開
國民政府の動向を注視

【東京國通】日支交渉は昨年十二月三日の川越、張群第八次會見におけるわが覺書手交をもつて一應終幕の

狀態

となつたが、帝國政府としてはこれをもつて交渉打切とは解せず、單に停頓狀態に陷つてゐるのに過ぎないとの見解を固持してゐるので今後あらゆる機會をとらへて川越大使をしてわが覺書の實行を要求することに決定した、右については現地情勢に最も通ずる川越大使をしてその善後處置に當らしめる方針に決定し川越大使に一切の自由裁量の餘地を與へてゐるが、帝國政府としては我が覺書の全面的實行を約せしめるは蔣介石氏去りし後の國民政府の動きを十分に見極める必要があり國民政府が一應安定せぬ以上果して責任をもつて交渉に應じ得るや否やを疑つてゐるので交渉再開の時期は專ら現地の裁量を尊重することに決した、我が政府の見る處によれば國民政府は恐らく近く歸朝する汪兆銘氏を迎へてその中心人物とするだらうが抗日戰後の强化を續つて反日派の動きは相當に注目すべきものがあるからこれ等の諸動向を嚴重に注視せしめ最善時期を捉へて最も效果的折衝を續行せしめる方針である、唯綏遠問題の解消は最近相當支那側の交渉繼續反對理由を薄弱化せしめ、支那側をしてわが要求を拒否する口實を失はしめたので、この期に內外の情勢を考慮に入れて更に覺書實行を要求する

方策

を練り拗くとも漢口、上海兩不鮮事件だけは速かに解決し覺書に盛る諸要求の實現へと向ふ事になつた、しかして右は帝國政府今後の日支交渉に對する基本方針として今期議會で闡明されることに決した

ゲ・ペ・ウの新戰術に 滿洲國政府嚴戒
陽動的意圖の下に國境侵犯

情報によれば、三日午後一時頃張鼓子附近の國境にてソ聯ゲ・ペ・ウ十五名が二百米ほど滿領に越境し、又續いて四日午前七時頃十二號界標附近の國境で同じくゲ・ペ・ウ廿名前後越境し、何れも滿洲國軍國境監視隊のために發見され擊退されたが、其前後の事情より見て今次の越境事件はソ聯は越境そのものが目的ではなく一つの地點にて騷擾を惹起し滿洲國官憲の注意がそれに集中される間隙に乘じて他の地點よりスパイを越境潛入せしめんとする所謂陽動的目的に出たものと見られ、この新戰術に對し滿洲國側は嚴重警戒の眼を光らせてゐる

爲替管理法 改正省令
具體的內容を九日發表

【東京國通】外國爲替管理强化に關する大藏省令の發表に對し輸入業者ならびに爲替銀行筋では同令の內容が具體的に判明せぬので取引を控へたゝめ年始市場は原棉の輸入抑制を豫想して暴騰大波瀾を演ずる有樣で關係各方面には大藏省が輸入に相當の制限を加へる結果、取引に打擊を受けることを憂慮する向きも多大のショックを與へてゐる、從つて八日午前以來大藏省及び日銀には同省令の內容ならびに當局の許可方針につき問合せが殺到したので、大藏省では九日これ等の問合せに對し詳細な內容を公表することになつた

關東局でも局令を發布
來週早々施行の運び

【東京國通】大藏省では外國爲替管理强化に關する省令施行に伴ひ日滿通貨の等價關係から滿洲國においても大藏省令に對應して同國爲替管理法の改正を求めることゝなり近く原關東軍顧問を招致することになつた、即ち日滿通貨パーが繼續される限り滿洲國の思惑輸入增により輸入貨物に關する國幣圓爲替取引を現狀のまゝ放任するときはひいて金圓にも重大な影響をおよぼすのでこれを防止する建前より日本と同樣輸入關係替爲取引の許可制および外國銀行のインターバンク取引制限を行ふことを骨子とする改正をなすものである、なほ關東州においても內地と同樣の取締りを行ふため關東局令を發布することゝなり、大藏省では八日對滿事務局に對し局令案を送附したので來週早々に施行の運びとなる筈

完璧を期するため 滿洲國の協力要望
＝大藏當局愼重協議中＝

【東京國通】大藏省では最近の見込輸入の增加に伴ひ臨時的處置として輸入貨物代金決濟に關する爲替關係を許可事項とし海外の不當な圓賣り防止のため外國爲替管理法に基く省令を制定、八日から實施せられたが如何に本省令が臨時期限付のものであるにせよ我が最近の情勢はその尨大なる國家豫算と共に國際貸借の逆調に伴つて圓價の將來に對する幾多の不安材料を提供してゐるので圓價を正當なる點に維持し圓ブロックを强化、本省令の完璧を期する爲には是非とも滿洲國側の協力が必要とされる情勢にあり關係當局においては愼重協議中である

各種會議の上にも 鮮滿一如を實現
星野廳長朝鮮側へ參加交渉

來る二十二、二十三兩日の全滿省長會議、二十五、二十六兩日の總務廳長會議及び二月五、六兩日の全滿警務廳長會議には滿鮮の關係を一層親密ならしむる見地から朝鮮總督府關係諸官の列席を希望し星野總務廳長は大野政務總監宛てこれを實現ありたい旨照會した

鄭州の日本機關壓迫 國府に嚴重抗議

【上海八日發國通】河南省鄭州にある日本のわが文化研究機關に對し支那官憲が不法に家宅搜索および日本人拘束をなせる事件の眞相調査のため大使館八谷書記生は八日朝六時半飛行機で當地より鄭州に急行したが、調査完了を待つて南京政府當局に對し正式に嚴重抗議するに決した

閣議決定人事

【東京國通】八日の閣議で左の人事が決定された

外務省調査部長　栗原正
任特命全權公使（二等）被仰付ルーマニヤ駐劄兼ユーゴースラビヤ國駐劄

陸軍當局として 有田外相の立場を支持

【東京國通】對支、對ソ外交を中心とする帝國外交の實績に關し政黨方面より再檢討の聲あり、休會明け

議會

において相當論戰を豫想されるが外務當局と密接な聯繫を持し對外政策を支援し來つた陸軍では有田外相が對支、對ソ外交等において客觀的情勢の極めて困難な時代によく東洋平和の大局的見地に立ち全面的國交調整のため注いだ獻身的努力に對しては深甚な同情を拂ひ、「假令現在までに所期した如き成果を收めるにいたらなかつたとしてこれは將來の發展を期待すべきであつて、何人がその衝に當つてもこれ以上を望むべきではない主なる原因は相手國の不誠意曲解等により必ずしも日本側のみの責任に歸すべきものでない」との建前から有田外相の立場を諒とし寧ろこれを積極的に支援鞭撻するの態度を持してゐる、なほ陸軍としては帝國の國際地位の重大性に鑑み外交を政爭の具に供するが如きことは絕對に排擊すべきであるとの見解を懷いてをり寺內陸相は八日の閣議席上外交問題については議會も出來るだけ經過を報告說明し一部の誤解を解き官民一致これに當るといふことが肝要であると同時に外交問題を政爭の具に供するやうなことは

絕對

避くべきだとの意味の意見を開陳し、外相を鞭撻したことはこの點に關する陸軍の態度を表明したものとして頗る注目されてゐる

人事往來

着京

▲梅津理次氏（官吏）八日來京ヤマトホテル
▲村田滿日社長　同
▲牧野豐助氏（住友顧問）同
▲上野充一氏（滿鐵）同蓬萊ホテル
▲笹川辰治氏（官吏）同
▲今村知光氏（村木商）同
▲元村若雄氏（土木建築）同滿蒙旅館
▲內野敏夫氏（會社員）同
▲崎田善七氏（官吏）同
▲津田賢次氏（官吏）同中央ホテル
▲河野三男氏（同）同
▲酒井浩吉氏（滿蒙モータース）同京都旅館
▲北島榮氏（賣藥商）同
▲池田秋義氏（ダンスホール經營）同愛國ホテル
▲木下館次郎氏（清水組）同
▲松原重義氏（官吏）同富士屋
▲林源一郎氏（農業）同
▲園木謙吾氏（官吏）同
▲諏訪本正男氏（國通社員）同太陽ホテル
▲根岸隆三郎氏（日滿商事）同
▲小柳兵吉氏（貿易商）同
▲茨原忠男氏（鐵道總局）同大和旅館
▲西原寬直氏（會社員）同國都ホテル
▲吉岡榮夫氏（關東廳官吏）同
▲上島龍強氏（同）同
▲山本德明氏（同）同
▲宮副義智氏（三和ゴム）同
▲岩本軍男氏（銀行員）同新京ホテル

出發

▲宇佐美霜稠氏八日發奉天へ
▲松村四郎氏　同大連へ
▲奧村愼次氏　同
▲柳川一郎氏　同
▲北原利光氏　同訥河へ
▲高野豐氏　同京城へ
▲橫田都成氏　同撫順へ
▲岸田英治氏　同大連へ
▲上野友藏氏　同
▲荻野鐵次郎氏　同吉林へ
▲津田賢次氏　同安東へ
▲平田達郎氏　同農安へ
▲黑柳一晴氏　同奉天へ
▲川井藤三郎氏　同
▲河井□一氏　同撫順へ
▲野津敏氏　同佳木斯へ
▲稻垣辰男氏　同ハルビンへ
▲山中經忠氏　同大連へ
▲諸岡正雄氏　同
▲村越喜市郎氏　同吉林へ
▲牧野彌獅氏　同
▲石田豐彥氏　同大連へ
▲上野武次郎氏　同奉天へ
▲赤穗德太郎氏　同
▲山崎德一郎氏　同大連へ
▲杉崎實氏　同
▲大關鐵夫氏　同吉林へ
▲高倉一郎氏　同ハルビンへ
▲篠原齊氏　同
▲飯澤耕造氏　同

中谷で記念品 徽章類製作
中谷時計店
日本橋通　電(3)三六八七・四五五九

その日〳〵

□今議會論議の中心は外交問題と見て陸軍應援の肚、時代は變るもの
□今年の滿洲移民準備なり、既に明年の準備に取りかゝる歸さぬ準備も必要
□御訪日記念日をトし美術展覽會の催し、調整されつゝある滿洲國の姿
□ソ聯の越境、陽動的意圖の下に行はれ居ること判明、戰術としては中々うまい
□突！平和境滿洲に地震の訪づれ、時差が撤廢されたからとて日本をまねてか

歌はぬ樂譜（二十九）

山中峯太郎 作　水門讓二 畫

第二の會見(二)

食堂の隅の方のボックスへ俊子と正枝の二人は、向きあつて腰をおろした。すると、

『なに召上つて？』

あどけなく聞く正枝だつた。俊子は自分より二つ三つ下であらう、この飯島正枝さんの明朗さに、まざ〳〵と引けめを感じながら、

『私、少し急いでますのよ』

さう言はずにゐられなかつた。警戒するといふよりも、早く用件にさりかゝつて、聞けるだけのことを、十分に聞いてしまひたい、その方の氣がいそいでゐた。

『アラ、でも、お近づきのしるしに、何かたべませうよ、ね』

正枝は、メニューを取り上げると、

『あたし、さつきから、こゝで休んでたんですのよ。あなたとお約束の時間まで、だから、何がいゝかしらつて…』

いきなり、歌ふやうな口調になつて、橫へ振り向きながら、給仕の少女へ、何か俊子にわからない飲み物らしいものを、早口で言ひつけた。

この一瞬に、俊子は、

――我まゝらしいお孃さん！ブルジョアの、そして相當に教養のある……けれど、フラッパアだわ！

と、飯島正枝を觀察してしまつた。

――かういふ人に、あたしなりたくはない。

あまりに相手が朗か過ぎるのに俊子は、この時も、ふと嫌な氣がした。けれど、前の年上のマダム『井上英子』のやうには、ひどい反感をそゝられずに、寧ろ好奇心のがが、ムラ〳〵とわいて來て、

『失禮ですけれど、本野さんといふお方と、お近づきでいらツしやいまして？』

これを、まづ聞いて見ずにゐられなかつた。

『えゝ！』

と、正枝は、ヘツキリ頷くと、

『隅澄江さんも、あたし、前から知つてますのよ、あなたは？』

みづ〳〵しい圓い瞳が、ひどく魅惑的にかゞやいて、

『あの廣告、どうしてお出しになつたんですの？』

『あたくし、本野さんといふお方を知らないんですけれど……』

『あら！……』

正枝の表情に、スッと失望したやうな影がさして、

『まあ、さうですの。でも、澄江さんからの依賴つて、あたしに聞かしてくださいませんこと？』

失望しながらも熱心に、何か聞きたゞさうとする、この正枝の氣ぶりに、俊子は、前の井上英子と共通してゐるものを、まざ〳〵と感じて、

『それは、本野さんにお目にかゝつて、申し上げたいと思つてますのですが、あの廣告て、あたくし、御住所を知りたいと、さう思つてるんですけれど』

『まあ、こまつちやつたわ、あたし！』

と、正枝は、舌打ちするやうな口調になると、

『本野さんの住所、あたしこそ、探してるんですのよ。だからあなたに、手紙を上げたんですわよ』

急に恨むやうな目つきになるのだつた。と思ふと、

『では、この會見、全く意味ないわけね、いやだわ』

けれど、俊子さして、失望せずにゐられなかつた。意味なき會見、二回とも、さうなのだつた。

すると、正枝は、給仕がさゝげてきた何か白い液體のカップに、いきなり、口をつけながら、

『でも、本野さんから、あなたの所へ、あの廣告を見て、通知がないとも言へませんわね』

『それを、あたくしも、待つてゐるんですけれど』

その『本野』さんについて、俊子は、この正枝に、今こそ詳細に聞いて見たい、なほも好奇心をそゝられた。

引伸寫眞無代進呈
お寫し寫眞を四倍に引伸して差し上げます
是非お正月の晴姿を
日本橋通り新京百貨店二階
新京寫眞館　電(3)四〇一六

新年宴會
會席　壹圓五拾錢（五品付）　貳圓（六品付）　參圓（七品付）　四圓（九品付）　五圓（十二品付）
花本特別奉仕御一人參圓五拾錢（但し五人以上）料理七品白鹿或は月桂冠二本付
鍋物（ふぐちり・鯛ちり・沖のすきやき）參圓（よせ鍋・うをすき）貳圓五十錢（かしわすき・肉すき）
右鍋物は御宴會に限り一割引致します
其の他御料理は御好みに應じ可申候
御問合せの節は係員參上可申候何卒御利用被下度一偏に願上候
ダイヤ街　割烹　花本
電話(3)四七八五番

帝都キネマ前　帝都ビル
帝都そば
電話②四九八〇番

謹賀新年
舊臘開店以來多大の御愛顧を蒙り厚く御禮申上ます
開店早々の際とて設備不完、女中不馴れ等の爲不行屆の點多々ありました事を御詫び申上ます
吉野町記念公會堂前
割烹　松翠
電話(3)三九四二番
◉浴室の準備も整ひました
御家族御團欒の御會食を御待ち申します
營業時間　午前十一時より　午後十二時まで

アーラめでたやナ
花木本家釀

突！平和境滿洲に地震の訪づれ
五十分に亘り人体に感ず
震源地はイルクーツク

七日午後十一時五十七分より約五十分に亘り滿洲には珍しい地震が中央觀象台地震計を襲ひ驚かしてゐる、震源地はソ聯イルクーツク附近で詳細は目下調査中であるが、强震と觀測され從つて相當の被害があるのではないかとみられるが、中央觀象台發表の狀況は左の通りである

七日午後十一時五十七分より約五十分間に亘つて地震あり、新京における調査狀況は初期微動繼續時間四十一秒最大震幅時間は上下動二ミリ五、東西三ミリ震源地は新京を距る西北西約二千四百五十粁の地點、バイカル湖西部、イルクーツク西北エニセー河上流ソヤン山系である、新京に於ては人體に稍々感ずる程度のものであるが震源地に於ては相當の强震と觀測される

大鷹書記官 十一日赴任

駐滿大使館書記官から青島總領事に榮轉した、大鷹正次郎氏は十一日午前十時新京驛發はとで赴任することになつた

朝日座前の 交通整理決定

日本橋通、朝日通、大馬路と交通頻繁の大幹線の交叉點である朝日座前は非常に混雜危險の爲め兼てより新京署領警署でこれが整理方法を考究中の處やうやく具體案が出來たので早速同所に交通係一名、領警取締員二名、劇場側サービス員二名、派出員一名、馬車組合一名、滿國派出所員一名を派し整理にあたりまた同劇場の幕間に整理圖面を映寫して一般に良く諒解せしめる

チチハルて 日本人情死

【齊々哈爾國通】八日正午市內隆福胡同の滿人旅館卜奎旅社で福島縣生れ某官廳給仕片山眞三（假名、二〇）、カフエーライオン女給岡山縣生れ寺見美子（一九）の兩人は劇藥を服毒、情死絕命した、原因は女の厭世感から男を誘つたものとみられる

高木支配人 釋放さる

【哈爾濱國通】スパイの嫌疑を受けてソ聯側官憲に不法監禁されたウラジオ商船組高木支配人はわが出先官憲の釋放要求奏效して八日午後五時當市近藤林業公司宛無事釋放された旨入電あり、關係者一同愁眉を開いてゐる

新京總領事館 令中訂正

一月九日附朝刊揭載の新京總領事館令第一號中左の通り訂正

一、第二條中……又は飛行場外に出でんとする場合は其他のとあるは其地のに

一、第八條業務其他の事由により當時特殊地帶內に出入とあるは常時特殊地帶內に出入……に

一、第一號樣式第六項旅行經路行先地とあるを旅行經路及行先地……に

中古カメラ 賣買 乾寫眞機店 新京銀座二丁目 電話 三二三九〇

無錢飲食專門の男 格闘の上捕はる
逃げんとして巡査に挑戰

室町一ノ十九吉野屋店員新潟縣佐渡郡笠井益雄（二七）、同宮城縣玉造郡家喜米吉（三十二）並に大和通四十四ミツヤ菓子店々員滋賀縣愛知郡廣田又吉（二十六）、同愛媛縣南宇和郡棚田熊一（四十一）は八日午後十一時半頃懷中無一文で飲み逃げを相談三笠町ホマレ壽司に至り午前三時迄に十三圓餘を飲食し泥醉を裝ひ逃走せんとし急報に馳せつけた村上巡査がこれを制止するや矢庭に家喜を先頭に同巡査に喰つてかゝり村上巡査は四人相手の格闘で捻挫負傷したがひるまず應援に來た神本巡査と協力取り押へ本署に引致した、前記四人は何れも名うての不良無錢飲食の常習者で廣田は四五日前238でも無錢飲食し笠井は元憲政部に居た頃から惡性で憲兵隊、領事署に七十餘日も御厄介になつて居り新京署もこれで五回目と云ふしたゝか者である

滿人幼女死體

八日午後九時五十分發大連ゆき急行列車が新京驛發車間際に同列車最後部線路上にボロ滿洲服に包んだ赤ん坊の捨てられてゐるのを驛員が發見、拾ひ上げて調べると生後二ケ月を經つた女兒で既に氷結して死後一時間餘をたつており新京署に急報檢視を行つたが營養不良で死去したのを滿人が捨てたものとみられ、屍は衛生隊に引渡された

フイギュア代表 遠征の途に
必勝を期し勇躍出發

全滿氷上選手權大會に出場の新京フイギュアー代表男女選手は堺田敷島高女教諭、打越審判長に引率され九日午前十時發はとにて勇躍遠征の途に上つた、驛頭堺田教諭は語る

女子選手は敷島高女の卒業生一名在校生七名の總勢八名です、勿論優勝する自信はありますが、勝敗は別として學校としてもかく多數の選手を遠征させることは始めてのことであり、これが契機となつて全滿の女學校間に今やフイギュアースケート熱が俄然隆盛になる機運が萌ざしてゐる事は喜ばしいことです

武波氏夫妻 各方面へ寄附

奉天專賣署副署長に榮轉の武波善治氏は離京に際し百圓を貧民救濟資金へ、同芳子夫人から篤志看護婦人會へ二十圓愛國婦人會支部へ二十圓、國防婦人會へ二十圓、何れも本社を通じて寄附した

武波善治氏 奉天に十日赴任

專賣總署理事官緝私科長武波善治氏は今回奉天專賣署副署長に榮轉十日〃はと〃で赴任に決し九日暇乞挨拶に來社した

宮澤地方部長

滿鐵地方部長宮澤惟重氏は各機關と打合せのため九日午前八時十分の列車で來京した、なほ同列車で大連出張中の新京事務局田中地方課長も歸任した

團体客のトップ切り 海軍大學生來京
一行三十二名一泊の上北行

恒例により海軍大學生滿洲視察團三十二名は內地からの視察團として本年のトップを切り十一日午後十時着ひかりで來京、兵科は新京ホテル、國都ホテル、機關科は中央ホテルに分宿し一泊の上十二日午後三時二十分發列車でハルビンに向ふ豫定である、なほ指揮者は兵科小柳海軍大佐、機關科岩本機關大佐である

宮脇處長講演

海軍大學校學生の來京については既報の如くであるが十一日午後三時より一行は國務院に於いて宮脇情報處長の「滿洲國の一般情勢に就いて」と題する講演を聽く筈

訪日記念日を卜し 美術展覽會開催
滿日文化協會主催文教部後援

滿日文化協會主催、文教部後援のもとに來る五月二日の光輝ある皇帝陛下訪日宣詔記念日を卜して一週間、第一會場記念公會堂に於て『康德四年度訪日宣詔記念美術展覽會』を開催することになつた、一國文化のバロメーターたる滿洲國藝術分野の現

過程

は駸々乎として整備を見つゝある建國諸施設に對比して未だ寥々たる創草時代の域を脫せず、その開拓前途は實に洋々たる將來を約束せしめてゐるこゝに滿日文化協會並びに文教部ではこの輝かしい歷史的記念日に持つ訪日宣詔記念大美術展覽會を催すことゝなつて藝術良心の涵養、搖籃時代の藝術伸展への示唆並びに東方精神文化の昂揚に資さんとする一方同展覽會は美術鑑賞によつて畏くも回鑾訓民詔書の御精神の一端『溫雅謙恭の德操を涵養』し幽雅美麗な藝術の形容に接せしめて過度的な殺伐たる民心を安定しもつて爛漫たる王道樂土の謳歌に供さんとする

偉大

なる趣旨に基くものである、なほ同展覽會々則は次の通りである

一、主催 滿日文化協會後援文教部
二、會場 記念公會堂
三、期間 自五月二日至八日
四、出品資格 滿洲國人、滿洲國在住日本人（關東州を含む）
五、出品作品 東洋畫、西洋畫、書（大きさに制限なし但し出品物は陳列に適當なる裝置設備をなすべし）
六、出品點數 一人二點以內とす
七、鑑査 鑑査により入選を決定す、鑑査は訪日宣詔記念美術展覽會審査員會に於て之を行ふ
八、審査 審査の上優良作品に等級別賞狀を授與す
九、搬入、搬出 四月二十五日午後六時まで滿日文化協會內事務所（大同大街大興ビル內）へ各自搬入のことなほ地方搬入者は四月二十四日までに國際運輸にて搬入するを便とす、搬出は閉會後二日以內（五月九日、十日）に各自搬出のこと（搬出せざるものは運賃先拂にて返送す）搬入搬出の際及び會場內に於る不慮の災害による作品の損壞は本會其責に任ぜず
十、特別陳列 訪日宣詔記念日に因み、特に這般の普及指導のため特別出品を陳列することあるべし

新京署寒稽古

新京署では十一日より十日間毎日午後四時より一時間振武館に於て柔劍道の寒稽古を擧行することになつた今回は特に武德會支所も合同同刻同所に於て行ふに付一般市民好道の志の多數參加練習を希望してゐる

囚人百三名脫獄
齊々哈爾陸軍監獄の椿事
—九日記事解禁—

【齊々哈爾國通至急報】大晦日の晩突發した當地第三軍管區陸軍監獄囚人脫獄事件はその後調査により眞相判明したので、九日午前十一時卅分記事解禁となつた、即ち卅一日午後四時卅分頃城內陸軍監獄に收容中の囚人中約半數の百三名はかねての計畫に基き突如脫獄を企て獄舍を破壞、電線を切斷、監守三名を監禁、滿洲國人通譯一名を刺殺し、銃器廿二挺、彈藥千發その他を奪取し表門より脫走したものである

逃亡四人は 大部分逮捕

【齊々哈爾國通】警務機關ならびに自衛團員の手により五日午後一時までに逮捕されたものは六十五名、射殺ならびに凍死七名、逮捕された匪首訪賓以下五十二名は同日午後陸軍墓地にて銃殺の刑に處せられた、なほ殘餘の逃走囚人は次第に發見されつゝあるも大部分は凍死或は餓死したものと觀測されてゐる

あす（十日）

▲海軍關係新年宴會、正午、駐滿海軍部兵舍
▲滿洲國警察歌募集締切、民政部警務司宛
▲海軍大學生第二班來京、午後十時
▲新京短歌會新年歌會、午後一時、國際俱樂部
▲やつこ會公演、午後五時半公會堂
▲帝都キネマ懸賞締切

今晚の主なる演藝

▲六・五五カレントトピックス（東京）▲七・三〇放送文藝懸賞當選作品發表夕▲八・二室內樂（絃樂四重奏）大阪▲一〇・〇〇長唄「初春」（大連）長唄東敎會社中

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴一時曇
日の出 前八時一二分
日の入 後五時二〇分
月の出 前六時六分
月の入 後三時三分
けふ氣溫 最高零下一五度四 最低零下二一度六

初春新家庭訪問記（四）
このはるはことにはからのしんふうふ

晝の公務に專念 歸途は妻を想ふ
昨年しんがりの結れ粟根氏

門脇生

司法部人事科勤務粟根主夫氏は

『獨身は不便だ、そして落着きがない、もつと落ちついた生活をまた故里の老父母にも安心を與へたいと思つて—大體僕はローマンチストぢやあない、ご覽の通り新婚の甘さなんか感じないですよ』

と、はつきり言ふものゝ訪問子の後で夕餉の仕度らしい新婦に心やる目はさうでもないらしい、目は口よりものを言ふつて—舊臘二十九日結婚昭和十一年新京神社で擧行された結婚式の最終を飾つた氏にとつては一層思ひ出を深からしめるものであり神祕の扉の中に飛び込んでまだ間もない昨日今日だ、大經路世界堂ビル內、入口に一步を入れると三階まで一直線につゝ立つた階段、昇りつめた一室に愛妻豐子さんとのさゝやかではあるが幸福な生活が始められている

○……○

夕食前の一時室外の廊下は婦人達の話聲亂れる足音で騷音ではあるが、室內の壁にかけられてあるあでやかな夫人の着物は獨身者にとつて一寸緣の遠いものであり新婚の香がまだ去らぬ和やかさが漂ふている

『僕は獨立自營をモツトーとしている、そして眞の人間としてガツチリと生きて行く念願に燃えている、結婚に對し經濟的の問題を考へないではなかつたがよし無であつても結ばれた二人の力でたゝき上げ有を生み出さうとするところに夫婦としての眞價があると思つて』

年二十八才、滿洲事變以前既に渡滿、大陸の風をのみつぶさに浮世の辛酸も體驗したと言ふ氏のガッチリした言葉を滿洲ぢやものと、金と貞操のけじめのつかぬそんぢよそこらの人達にもしんみり聞かせたいと訪問子は思つたことだつた

『結婚して獨身時代と異るところは、一步家を踏み出せば公務のためにすべてを忘れてしまふけれど、その歸途には家庭を思ひ出しなつかしくなるものだ』

僞りのない新婦への愛情の告白である

『今では遊びに出る必要もなく家庭に落着くことが出來る落ち着くことは妻に魅力があるからでせう亦夫としての責任を感じもする』

夫の愛を身一つに受ける希望の明日への一荷を擔ひ荊棘の道なんのそのと、年二十四才大分高女卒業スラッとした近代的な體格の新妻豐子さんの滿面は悅びに溢れこの力强い新夫の言葉に次いで

『結ばれるまでは夫に對し不安もありましたけれど今ではすつかり安心信用をしています、もう大丈夫、夫もわたし一人で動かして行きますから』

信じ信じられた新夫婦その間寸隙も見出せないぴつたりとくつついた愛の殿堂だ

天の星座を移す人の力はないやうに魂の一なる地上の星座は何人も動かすことが出來ないーとは誰れかの言葉にもあつたがまた結ばれた二人の姿でもあらう

○……○

いつしか外の騷音もやみ、しんみりとした室內は相愛の熱情が白熱的に火花と高潮してくる

『女なんて隨分變るものですね、まつたく全部を托してしまふのですよ、……あゝまでなるものですかねえ可愛いです』

夫君はしみ〴〵と愛妻の可憐さを思ひ浮べるが如く語るのだつた、訪問子はグツト唾をのんだ

『……夫を絕對に信ずる妻なるが故にですよ信ずるものゝ前には赤裸々であるとか、まことに幸福で—』

やつとそれだけを述べることの出來た訪問子の咽喉はつまり相だつた、魂一なる世界、愛と信の一塊にこりかたまつた新夫婦のスタート希望に滿ち幸福そのものである

『新夫婦と言ふものは若い男女のあこがれの一つです一擧手一投足がうれしいやらおかしいやらと幸福で暮して居ますから』

末變らずいつまでもさうであつてと祈ること切なる訪問子はふらつく足を踏みしめて歸途についた

無聊な冷えた獨身部室へ急ぐ足の重かつたことゝよ、夜風は寒い（希望漲える二人）

離京御挨拶

錦地在住中は公私共御懇情を賜り忝なく今回奉天專賣署副署長を命ぜられ、十日午前十時離京に先だち、一々拜趨御暇乞御挨拶申上ぐべき筈の處、何かと取紛れ其意を得ざりし向き有之、誠に失禮ながら紙上御挨拶申上候

昭和十二年一月九日
武波善治
〃 芳子

官廳食堂賣店係 女店員を求む
年齡二十七才以下
市內に確實なる保證人を要す學歷經驗の有無を問はず簡單な計算事務修得の素養あればよし本人來談ありたし
大同廣場前 國都建設局食堂 島內

男兒遣り度し 生後二週間 姓名在社

男女 小店員募集 十六七歲迄 本人御來談のこと
新京中央通一三 洋酒煙草和洋菓子 ヤマト屋 電話（3）五九八七番

店員募集 至急入用本人來談の事 但內地人に限る
中央通一七 さかもと商店 電話（3）二九四一番

女給募集
一、年齡十四、五才より廿才迄
一、給料其他は面談の上
希望者は本人來談の事
東一條通り九 電（3）六九三八番 大喫茶ドリアン

石川縣人會員諸彥に謹告
今般左記の通り本會定期總會を兼ね懇親會相催度候間此際未入會者御勸誘の上萬障御繰合せ御出席被下度此段御案內申上候
追而準備の都合も有之候間御出席の有無を來る十五日迄に葉書又は電話を以て御通知下され度願上候
尙會員名簿作製の都合上新加入者は出身地現住所職業氏名電話番號等を附記被下度候
一、日時 一月十六日（土曜日）午後六時
一、場所 千鳥（富士町二丁目二二）
一、會費 四圓也（當日御持參の事不足額は會より支辨）
一、申込所 石川縣人會事務所
昭和十二年一月九日
祝町三丁目泰正號內 電（3）二六四四番
石川縣人會

ふぐ料理 肉すき 新京

支店開業披露
新春を迎ひ御芽出度申納ます
皆々樣の更科として特別の御引立に預りまして有難く御禮申上ます扨て此度新春の慶賀を期として支店を開業致しました、そばは自慢の本場より取寄せ美味しく召上つて預きます、何卒幾久しく本店同樣御引立の程願上ます
櫻正宗專賣 東京生そば
曙町二丁目十二 本店 更科 電（3）三一八五
豐樂路中央飯店前 支店 更科 電（2）二三四五

白米と木炭 壽司米よりは 京祖米 永樂町三丁目 三益商會 電（3）三九二五

お菓子と喫茶 ダイヤ街 おきな 電話（3）三七〇三番

電話交換手募集
左記條件により日人電話交換手一名募集す
希望者は自筆履歷書持參の上一月十五日迄に當課へ出頭相成度
記
學歷 高等小學卒業程度
年齡 十七歲以上二十五歲迄の獨身者
經驗 六ケ月以上交換手の經驗を有する者
保證人 市內に二人以上の確實なる保證人を有する
滿洲中央銀行庶務課

德島縣人會員へ謹告
德島縣人會總會並に新年宴會
日時 一月十三日午後六時
會場 三笠町三ノ六曾我廼家
會費 金二圓五十錢（當日御持參）
不足額は會より支辨
右の通り開催につき萬障御繰合せの上御出席相成度御出席の方は一月十二日迄に左記宛御申出下さい追て會員名簿作製の都合上新加入者は出身地現住所職業氏名を左記係へ至急御届出願ひます
一月五日
新京 室町二丁目 沖津亘 電3五六八九
羽衣町一ノ二 大西傳三郎 電3六六七九
豐樂路二二五 森六商店 小山勇 電2二〇五七

酒の店 長春座前（弓岡ビル地階） 電話（3）五七三八

エルマン氏 秩父丸で横濱入港

【横濱國通】太平洋の眞中で元旦を迎へた郵船秩父丸は世界的ヴァイオリニストエルマン氏、アメリカ綿業視察團、講道館の寒稽古に馳せ參ずる上海工部局英國人巡査リンガード初段等の船客を滿載、八日新春の横濱へ賑かに入港した、同船はアメリカ船員爭議の影響で合計四百卅四名といふ多數の内外船客を乘せてゐた、ミッシャー・エルマン氏は本年四十六歳、ロシヤの生んだ現代の最大巨匠で、十七年前來朝して以來今度が二回目の來朝である 岸壁に待ち構へてゐた勝太郎姐さん等の出迎へを受けて直ちに上京、帝國ホテルに入つた、東京、大阪、名古屋、福岡の各地で演奏、朝鮮、滿洲支那方面に赴くはずである

蒙古軍歌をレコードに

蒙古の大平原に三百年の長きにわたつて歌ひ續けられて來た蒙古軍歌を吹込むため興安北省警備軍騎兵第七團の騎兵准尉羅蘇埒氏ほか二名の歌手が七日來阪した、英傑成吉斯汗を歌ふ勇壯極まりない古曲と蒙古兵出征の行進曲で、どちらも一寸追分でも聞くやうな美しい錆がある 大沙漠に生れ大沙漠に育つて來たわれわれは自然と兩眼が望遠鏡みたいに發達して地平線の彼方のものは何でも肉眼でO・K、また鼻をつまゝれても判らぬやうな眞暗闇のところへ放り出されても東西南北立派に嗅ぎつけて進むことも退くことも出來ると土産話の御自慢【大阪發國通】

▽▽新道良太の巻△△

松竹大船、前篇朱美の巻に次ぐ五所平之助の作品、菊地寛の原作は東日大毎に連載好評を博したもの、脚本は野田高悟により田中絹代、川崎弘子、桑野通子、佐分利信、上原謙、山内光、佐野周二等が主要な役割を勤める、旣に一平の胤を宿した、朱美は周圍の重壓に堪えかねて、自分の戀愛の結果に次第に重るファンと危懼とを感ずるのであつたが、彼女の唯一の理解者良太の出現は彼女に再び光明を齎した、一方歌子は宗六の戀望默し難く遂に夫を捨てゝ、自ら弱き因襲の女性として敗退した、かくして戀愛の新道は朱美良太の上に展けたのである、キャメラは小原讓治の擔任、長春座十日封切、寫眞はその一場面

聖林一の日給取 メイウエストが四十八萬一千弗

映畫王國聖林で誰が一番高い俸給を取つてゐるか、月給手數料（コムミッション）ボーナス等俸給を基準とする米國の所得税額の順位は左の通りだ 姐御メイ・ウエスト四十八萬一千ドル・マルレーヌ・ディートリッヒ卅七萬三千ドル、ビング・クロースビー卅一萬九千ドル、チャーリー・チャップリン廿六萬ドル、ヂャーネット・ゲイナー十七萬ドル、シャーリーテンプル七萬ドル（ワシントン發國通）

ガクブチ繕は 乾額椽店 新京銀座二丁目 電話(三)二三〇九

日本の接吻場面カットに英紙皮肉る

外國映畫中接吻の場面がカットされることは餘程紅毛人には不思議とみえて、最近のマンチエスター・ガーヂアン紙ウイークリーは如何にも合點が行かぬといふ口吻で次のやうな批評を加へてゐる 日本は大いに西洋を模倣し色んな習慣をとり入れてゐるに拘らず接吻だけは今だに行きわたらず、殊に映畫中接吻のあるシーンなどは大抵カットされてゐるやうだ、しかし接吻の場面がなくては主人公のゐないハムレット劇と同様妙なものだ、さらに、日本人には接吻は性に合はぬのだらう（ロンドン發國通）

大船文化映畫部

大船では映畫界の大勢に順應して文化映畫の製作に本格的に乘出すこと〻なり、このほど外事課販賣係を文化映畫部と名稱を變更、六車總務が責任者となつた

サボテン

新京驛構内食堂のカウンターで一日おきに頑張つてゐる石垣たつえ孃、睨みが利いてしかも愛嬌ものだがこのごろ盲腸炎とかで滿鐵病院に入院、彼女の見へぬのは一抹の淋しさの觀がある 女も年とれば厚かましくて圖々しいとはよくいはれるがサロン天龍のかほるクン明治三十六年生れだから明けて幾つか▼人の嫌がる禿頭の金持ちの男を探がして呉れと駄々こねてゐた▼有志は直接當つてみたらよからう後で錦州たりから文句が出てもサボテン子は知らぬよ

雑音

日本少女歌劇初日の入りは六分程度、香しい成績とは言へない、今回が第三回目の來演になるが、質的に言つてさう揃いものでなく、顔觸れにもかなり馴染みが出來てゐる筈であるのに意外に振はなかつたのは氣の毒である▼公會堂と言へばお正月のミス・ワカナも全然活動屋さんの方にアフられた態であつた、年明けても色ものではセノにならんといふのは、歸結するところ場所の上における條件の不利からであると思はれる、他に場所がないから我慢をしてゐるやうなもの〻、早く純粋の演藝場が出來て欲しいものである

一月十日 日曜 丁酉 友引 成 房宿 舊十一月廿八日

●一白の人 天福を授かる日 一家の和合を旨とするが吉 甲と丁と庚が吉
●二黒の人 輕卒の行動さへ無くば益々良運に惠まる日 甲と丙と辛が吉
●三碧の人 當込みは先方より外れ來る願望かなひ難し 庚と壬と寅が吉
●四緑の人 專念家事に勵げむが安全起業計畫は利なし 未と庚と寅が吉
●五黄の人 前途に困難横はれども奮闘次第にて發達す 甲と丙と庚が吉
●六白の人 精力の溢れ滿ちたる日着實に進めば功あり 甲と丙と丁が吉
●七赤の人 物を氣に仕過ぐる時は却て滯りを生じ易し 甲と丁と辛が吉
●八白の人 遲々たる様に見ゆれども存外の伸展力あり 丙と庚と辛が吉
●九紫の人 萬事手心を加へざれば失敗勝ちに終るべし 甲と乙と未が吉

曲藝師の子と生まれて苦心慘澹獨り稽古を勵んでゐる うちに機會が來た。大ロブラウンが素晴らしい放れ業 そして哄笑 爆笑

ブラウンのサーカス

「大口」ジョー・E・ブラウン主演 パトリシア・エリス助演 レイ・エンライト監督 ワーナー・ナショナル 日本版

十日より三日間

中野實原作「二人妻」改題

妻よ薔薇のやうに

名ばかりの妻、妻にあらざる妻を描いて近代娘の結婚に對する新らしい道徳律を示唆する問題篇 監督 成瀬巳喜男

千葉早智子 英百合子 丸山定夫 藤原釜足・伊東薫

日活不朽の大作 大河内傳次郎 主演 日活東西撮影所全機能發動 監督 稲垣浩

大菩薩峠

第二篇「鈴鹿山の巻」「壬生と島原の巻」 原作 中里介山

階下 三十錢

朝日座

朝日通大馬路角 電話二・三〇九五・三〇九六

名流浪曲大會

新春を飾る大豪華版!!

一月十二日十三日 二日間 於記念公會堂

東家樂遊 天中軒女雲月 東武藏

連名 東天一 天中軒月代 東家樂奴 東常若 吾妻八雲（レコード界の人氣者） 三絃 東登美男 高山天有

入場料 一圓五十錢

小兒科（入院隨意・往診應需）

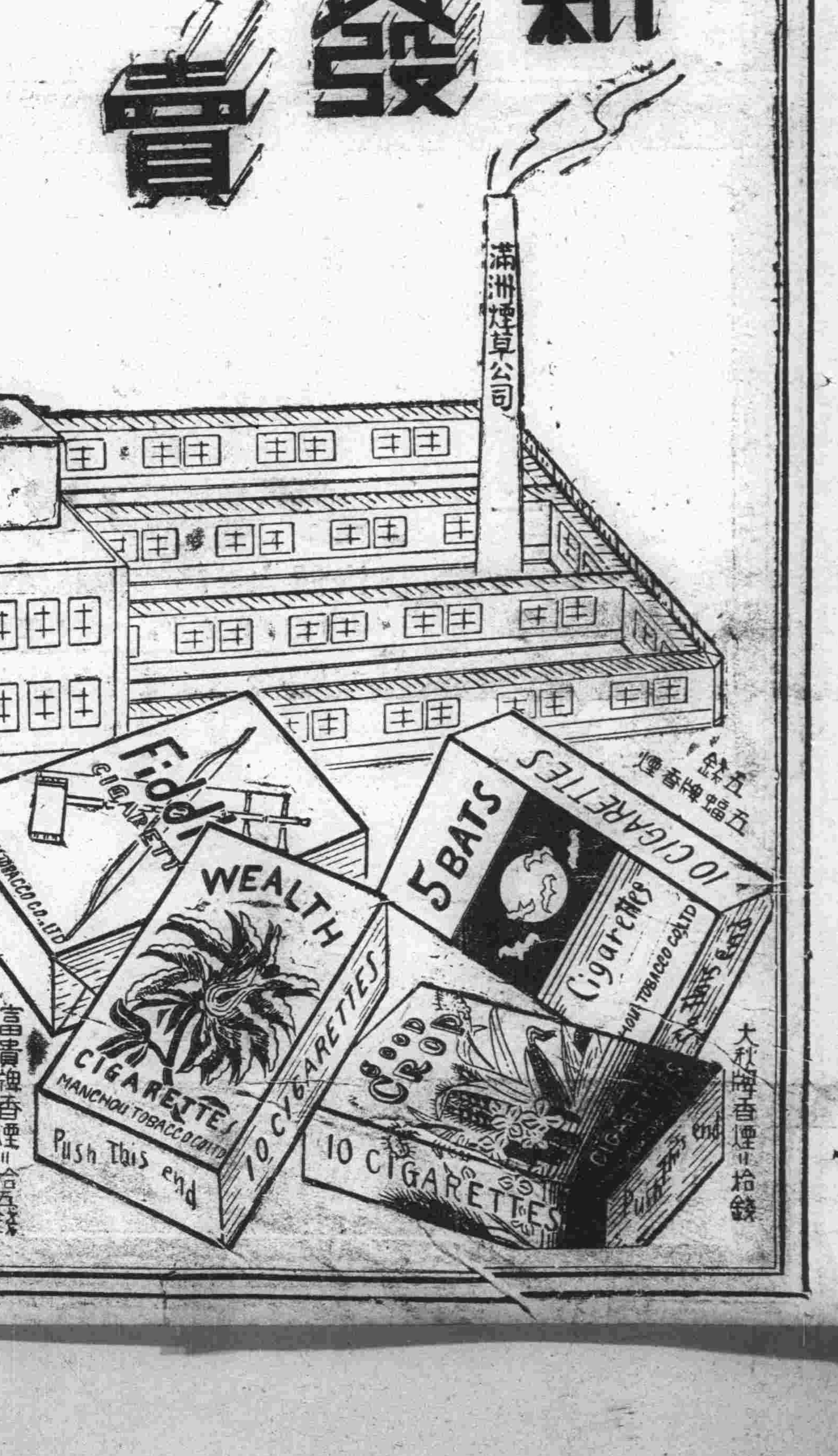
長春醫院 新京神社ノスグ前 院長 徳丸スガ 電(3)六二四一番 無二善ひ

返品返金自由 世帯道具の加藤陶器店 電話三一六八三八番 電話三一六五八三番

和洋樂器修理迅速 大丸樂器店 電話(3)二一〇四

新發賣

香り高き床しき紫煙



富貴牌香煙＝拾五錢 胡弓牌香煙＝参錢 大秋牌香煙＝拾錢

滿洲煙草股份有限公司 本社、工場 新京市臨河街二一〇一號 販賣所 新京市小五馬路口 電話(三)四四七二 四四七一

世界經濟調整の爲 打開策要望さる
資源公平分配論等はその反映

ブロック政策の强行は成程、英米の如く、廣大なる市場と豐富なる資源とをその勢力圏内に有する所謂「持てる大國」にとつては、暫次その國内景氣の上昇を齎らして成功的にすら見ゆる、こゝに孤立的繁榮又は世界景氣の跛行性が叫ばれる所以がある、が同時に、この跛行性の故に國際政治不安、戰爭不安の前面露出が叫ばれてゐるのである

軍需インフレ政策は必ずしも自發的に景氣政策として、採られたものではないが、前に檢討した如く、戰爭不安の濃化につれて、各國の等しく採るに至つた政策である、殊にヴエルサイユ體制の破綻の國際聯盟の無力化、日英米間の軍縮會議の不調等に由つて愈々かゝる傾向は激化せられつゝある

この軍需工業の旺盛が各國の生產活動を刺戟してゐるのは周知の事實だ、これが英米等の持てる大國のみならず、他の諸列强の生產活動の回復否上昇現象の大きなファクターである、英米においても漸次この要素が從前の政策によるものに代りつゝあるのが昨今の傾向である

しかし顧るに、この高まり行く軍需景氣の次に來るものは明かだ、すなはち各國は國内的には軍需工業に偏倚せる跛行景氣を現出する一方國家財政負擔加重につて、國民生活はいよいよ惡化の度を加へ國内政治不安は激成する許りだ佛國の金本位停止の近因は對獨軍備擴張のための財政惡化に求むべきだとさへいはれてゐるのをみれば、この間の消息は明かだ

以上列國の恐慌不況諸對策の跡を檢討してみると、今日表面的には英米財界の好況が現に示す如く、一應は成功的であるが、しかしその前途を想察するとき、その根底には多大の國内的國際的不安の孕まれてゐることを否定し得ない、しかもその不安たるや、過ぐる恐慌時代の如く、單純な經濟的不均衡に基因するに非ずして、それはより深刻なる政治的軍事的要素の加味された不均衡に基くものたることを看過してはならない

かゝる世界的危機に直面して、若し諸列强の對策にしてより大なる排他的政策に由つてこれを克服せんと試みんか列國の國内的國際的不均衡はいよいよ激化せられ、戰爭不安は遂に其の發火點にまで達するであらう

こゝにおいて世界の識者は現下の國内的國際的不安の最大原因は、通商障碍を契機として痛感せられる世界資源分配の不公平、及び國際經濟諸系の新事態に對する不調整（日米露等の新興工業國がこの新事態を招來せしめたこと既述の如し）にありとの認識に到達したのである

米國のハウス大佐の植民地再分配論や、英國よりの原料に對する公平なる機會均等論の提唱や、又過る八月の第六回太平洋會議に於て佛國前首相サロー氏が共同安全保障の一策として世界經濟會議の開催を提唱したる如き、皆かゝる認識の反映であること言ふまでもない

かくの如く現下經濟政治不安の進步的建設的解決は、從來の如き排他的孤立的繁榮策ではなくして、新たなる世界經濟の再建そのものたることが漸次明かとなりつゝある、この具體的打開策こそ今後の世界經濟問題の中心である、それは過ぐる一九三三年のロンドン世界經濟會議に於て中心題目たりし「通貨安定」の如き純經濟問題では最早なく世界の平和的經濟發展の基礎としての「通商障碍の除去」そのものが現下の中心問題である

從つて、佛國の金本位離脫を契機として、世界通貨安定會議要請の呼聲があるが、單にこれを純經濟問題、通貨技術問題の會議と解するのは、皮相な見方で、かゝる見解をもつて會議を開催するとも、何等效果ある結論には到達し得ないであらう

かく考へ來れば、世界經濟は、その華かなる景氣的回復にも拘らず、實質的にはその基底において、一大岐路に立てるものなることを看取せざるを得ない、世界は、果して如何なる基礎の上に「次の安定」を築かんとするか

日英通商關係 變化と特徵

日英通商關係惡化の端的な一指標としては、日本商品進出防遏理由の變遷にみれば明かである、最初、提唱された日本品排擊理由は、不正競爭論であつた、一九三三年、加奈陀のバンフで開かれた太平洋會議に於る論點の第一は、この不競爭論であり、これが日本側に辯駁されるや、單純なる不正競爭論の代りに低賃銀を中心とする廣義のソシアル・ダンピング論を持出した、しかしこの理由も日本品に對する世界的壓迫を正當化す根據としては薄弱なる事が明かにされた、蓋し日本經濟發展の根本原因は、技術的、組織的金融的發達に基くものであつたからだ、しかるに一九三六年夏、北米加州ヨセミテで開かれた第六回太平洋會議においては、日本品壓迫の根據として、新しき理由を强調し始めた、夫は、日本品の進出は不正競爭、ソシアル・ダンピングでないにせよ、少くともその結果は、世界經濟を破壞してゐるのであつて「世界產業平和の敵」であるといふのである、加之英國はそのブロック政策による景氣を維持するために、日本品排擊を正當づけるべく一層魅力ある新しき非難理由を高唱しはじめたそれは「日本經濟の發展はその軍國主義的發展の一手に過ぎぬ」といふのだ、同會議の英國主席代表、前海軍相アレキサンダー氏はいふ「日本はその軍備擴張、領土膨脹政策に必要な費用捻出のため政府は計畫的に農民および勞働者を犧牲にして、輸出增進政策を採つてゐる……この發展を許すことは、日本の軍國的野望を達成することになる、だから、日本經濟の海外發展を壓迫するのだ」と

以上に見る如く、英國の日本品壓迫理由が純經濟的乃至は社會的見地に止まり得ず、今や著しく政治的見地に立つに至つたことを吾人は注意せねばならぬ

英國はじめ所謂「持てる國」が、その政治力軍事力によつて、ステタスコー維持に努力し、「持たざる國」の移民又は產業進出をチエックするところに必然にかゝる國際關係の惡化が起るのであつて今日の歐洲、東洋における戰爭不安はすなはちその端的なる表現に外ならない

スマトラ拓殖 八百萬圓に增資

【東京國通】スマトラ護謨拓殖では八日臨時株主總會を開き資本金二百萬圓を八百萬圓に增資の件を附議可決、次で社名をスマトラ拓殖會社と改稱、これにともなふ定款變更の件を可決した

吉林の貿易事情（一）
—新京商工會議所調—

一、概說

吉林は由來廣範なる經濟背後地を有するも吉林間島間には老爺嶺、張廣才嶺、哈爾巴嶺等の山嶽南北に走り南は牡丹嶺、漂河嶺に遮られ北方又山嶽重疊して四圍自然の障壁をなし交通甚だ不便なりしため鐵道開通前に於ては殆んど文化に遠ざかり住民の生活程度は極めて低く勢ひ貿易に見るべき物とて無い狀態であつた

然しながら國内交通網の發達と共に文化の水準は高められ人口の自然增加に伴ひ貿易も活氣を呈し來つたが、舊軍閥末期の頃は吉林官帖の慘落、特產相場の暴落等相繼ぎ地方農村經濟機構は全面的に崩壞に瀕し農民の購買力は激減を來して當市の經濟界は再轉沈衰するに至つた

斯て昭和六年九月滿洲事變の勃發となり苛斂誅求飽くなき舊東北政權の沒落に代はる明朗滿洲國の成立は諸般の經濟情勢を一變し全滿に亘る土建事業の勃興に吉林材の需要驟しく木材貿易を中心に當市經濟界は三轉して著しき活氣を示すに至り、更に新京鐵路局の吉林移轉は之に拍車を加へ人口の加速度的增加を招來し奧地治安の恢復と相俟つて輸移出入商品類に其の數を增し爾來順調なる進展を示しつゝある

即ち昭和十年度の貿易額は三千六百五萬圓に達して居るが之を事變前（昭和四、五、六の三ケ年平均）の二千四百八十三萬圓に比較すれば約一、五倍の飛躍であつて實に隔世の感を禁じ得ない

二、輸移出貿易

當地輸移出品中の大宗をなすものは、木材及製材品にして大豆、雜穀、葉煙草之れに亞ぎ各種加工品は寥々たるものである

今之等輸移出貿易額に就いて事變前と昭和十年度の現況とを對照するに事變前に於ける輸移出額約一千一百九十萬圓に比し昭和十年度は一千三百八十五萬圓と約一割六分の增加を示して居るが、これは近時交通網完備に伴ひ市場分散の傾向ある今日尙斯くの如き激增を爲せるは吉林の進境を物語るものとして注目に値するであらう

以下輸移出の大宗たる木材、農產物、葉煙草の三品につき貿易の消長を略述しよう

（一）木材

所謂吉林材は松花江上流地域よりの川出材及び京圖沿線よりの鐵路吉林に出廻る木材の總稱にて其の數量は一ケ年百萬石内外と見られ之が主なる生產地は松花江上流地域及張廣才嶺、新開嶺、牡丹嶺より白頭山に至る一帶地域である

元來吉林材は新京以南に於て覇名を博したるも、大正十二年の不況と舊軍閥の政治的壓迫とに依る斯業の不振に加へて、東支鐵道の運賃政策は北滿材の侵出を招き、更に南滿を其の採算圏内に入れた米材の進出に益々打擊を蒙むるに至つた

然るに建國後に於ては斯くの如き狀勢は全く一新し全滿に亘る土建界の活況殊に新京に於ける急激な需要增加は近接地吉林材の進出を大いに促し生產數量の累進を來して居る

吉林材生產數量中大部分は滿洲内消費であつて、其の主なる移出地は新京、奉天營口、大連であるが特に新京の國都建設用材は需要數量中の七割を占めて居る、次に輸出は大連、營口を經由して天津方面、日本内地朝鮮方面へ輸出せらるゝも其の數は極く少量である、尙京圖線の全通に依る北鮮線、日本海航運との連絡は吉林材の京圖線經由日本向輸出を促すものと期待されたが鐵道運賃、關稅等の爲めに今尙其の實現が阻まれて居る狀態である

木材は吉林輸出貿易總額の六割近くを占めて居るが近來鐵道の發展は新興市場の出現を促し、吉敦線に於ては敦化、蛟河、拉濱線に於ては山河屯等の進出あり、原產地に遠い吉林が之等新興市場によつて逐次木材集散市場的價値を蝕まれつゝあるは否定出來ない事實であるとは言へ永年の傳統的支配力を持つ吉林は猶ほ「木材の都」としての地步を保ち得るものと思はれる

（二）農產物

滿洲に於ける都市の經濟的發展過程の孰れを見ても特產物集散の市場的價値の大小に繫がれて居るが、吉林亦其の例に洩れず農產物は木材と共に主要輸移出品の一たるを失はない

當市に出廻る大豆及雜穀類は主として松花江沿岸地方物（永吉、樺甸、磐石、舒蘭、楡樹）並に京圖沿線地方物（額穆、敦化、双陽）であつて、その輸移出經路は從來吉長線に依つて新京經由南滿三港に仕向けられるが、或は吉海線に依つて朝陽鎭經由南下するかの二途に限られて居たが京圖線の開通後は北鮮三港に仕向けられるものも相當數量に上りつゝある、今後京圖線の輸送能力充實と北鮮三港の完備につれ京圖沿線地方の穀類の大部分は北鮮海口に吸收されることになるであらう

（三）葉煙草

吉林の葉煙草は通稱南山煙黃煙と稱せられ木材、農產物と共に三大輸移出品の一つとして全滿はもとより遠く北支方面にも販路を有し事變前の一ケ年輸移出額は二百餘萬圓に達したが近時作付面積の減少につれ輸移出額も昨年度（昭十）は百二十萬圓に減額して居る、主なる生產地は永吉縣、樺甸縣、磐石縣、濛江縣、額穆縣の一部及舒蘭縣の一部等で舊來の取引慣習上木材農產物と異り京圖線の開通

爲替管理强化發令で 諸商品昂騰す
—株式市場も買氣旺盛—

【東京國通】爲替管理强化の發令をうけた八日の綿糸、人絹市場は原料手當難を見越されていづれも總買人氣となつた、即ち今後の棉花輸入の窮屈なることを懸念されて内地棉花市場が一躍五、六十錢方上放れたのを眺め三品綿糸の期近は俄然十一圓餘り高く逃騰、杉ノ森市場もこれにつれて七圓方上放れ人絹市場も何分輸入人絹パルプは二年半の約定を行ふこととてこれが手當に逼迫が加へられることをおそれて上放れたが、綿糸、人絹とも輸出を根底とするものだけに人氣の落着くとゝもに利喰が出て鎭靜化し、人絹先物は結局僅か十錢高となつたが、綿糸は四圓八十錢高となり相當の波瀾を演じ、またジャバ糖輸入の懸念に下向き步調にあつた砂糖市場は爲替管理强化から外糖不安を一掃さる等諸品市場の活況に株式市場も買氣が橫溢した

土建ニュース

▲決定工事

●新京保線區　新京大和ホテル改築滿人食堂炊事場に給水裝置新設其他工事　隨特　五十九圓三十五錢　須田商會

●營繕需品局　▲哈爾濱國道局廳舍及附屬建物改造其他追加工事　單獨　二千二百五十圓　服部組

商況欄（一月九日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二一片一六分三
同 先限	二一片一六分一
紐育銀塊	四五仙四分一
孟買銀塊	五二留比一六分七
米英爲替	四弗九一仙八分一
米日爲替	二八弗五五仙
米支爲替	二九弗八五仙
スチール株	八〇弗四分三
アナコンダ	五五弗八分一
英日爲替	一志二片一六分三
英支爲替	一志二片八分五
日印爲替	七七留比〇〇〇

▲米棉

現物	一三仙〇一
一月限	一二仙三五
三月限	一二仙四一
五月限	一二仙二七
七月限	一二仙二一
十月限	一二仙八六
十二月限	一一仙八七

▲印棉

ブローチ	三二九留比
オームラ	二〇六留比
ベンゴール	一七八留比

▲市俄古小麥

五月限	一弗三二仙八分一
七月限	一弗一四仙八分七
九月限	一弗一二仙〇〇〇

▲カルカッタ麻袋

靑筋	二二留比四分一
鑛筋	二四留比八分三

金銀市況

●上海標金

昨引	二二五三、五
本寄	二二五五、〇

爲替相場

▲上海爲替

	日本向
第一回 賣買	一〇五、二〇 一〇五、五〇
第二回 賣買	一〇四、〇七 一〇五、〇五

	倫敦向
第一回 賣買	一志二片一六分九 —
第二回 賣買	— —

	紐育向
第一回 賣買	二九弗一六分三 —
第二回 賣買	— —

▲大連爲替　上海向　一〇三、三七五

▲阪神日米爲替　第一回　二八弗八五分一

▲阪神日英爲替　第二回　一志二片一六分〇〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	高値	引
東新	[illegible]	[illegible]	
鐘紡	[illegible]	[illegible]	
滿鐵	[illegible]	[illegible]	—
大新	[illegible]	[illegible]	—

▲大阪株式（短期）

	寄	引
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日書	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
錢鈔	—	—
東新	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	—
二新	[illegible]	—
日產	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—

▲奉天株式（短期）

	寄	引
滿取	[illegible]	—
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	—
五品	[illegible]	—
豆新	[illegible]	—
鐘新	[illegible]	—
滿毛	—	—
優先	—	—
滿鐵	[illegible]	—
同新	[illegible]	—
電甲	[illegible]	—
同乙	[illegible]	—
東拓	[illegible]	—
滿興	[illegible]	—
日書	[illegible]	—
東亞	—	—

各地商品市況

▲大阪棉糸

	寄付	大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

各地特產市況

▲大連大豆

	寄付	大引
袋入	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
三等現物	[illegible]	[illegible]

●同 豆粕

	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	—	—

●同 豆油

	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

新京取引所市況（一月九日前場）（一石値段）

	寄	引	出來高
現物 大豆	—	—	
高粱	—	—	
小豆	[illegible]	—	二車
玉蜀黍	—	—	
包米	—	—	
●大豆 一月限	[illegible]		三車
二月限	[illegible]		五車
●高粱 一月限	[illegible]	—	一車
二月限	[illegible]		一車

キネマ座　電(3)六四六五　7日より10日まで 3日間　階下三十錢
▲忍術猛獸國探險　主演 島津勝二・鷹德臨
▲バーレスクの王　主演 ワーナー・バクスター氏 アリス・フェイ嬢
▲あばれ長脇差　主演 羅門光三郎一人二役

朝日座　電2-二〇九五　7日より9日まで　階下四十錢

	一回	二回	三回
ラヂオの女王		2.19	6.24
フツトライトパレード	11.30	3.35	7.40
怪盜白頭巾 後篇	1.13	5.18	9.23 10.26

豐樂劇場　電2-一四四五　7日より10日まで　階下八十錢

花火の街		2.28	6.36
彥六大いに笑ふ	11.50	3.52	8.00
ジャングルの女王	1.03	5.11	9.19 10.40終

帝都キネマ　電2-一四〇五　一月八日より十一日まで晝夜　入場料 階下一圓

◎豪快男一代	1.03	6.05	
鳴戸秘帖 後篇	2.15	7.20	
◎激怒	3.35	8.35	
ニュース	12.16	5.05	10.05
◎海賊は踊る	12.20	5.10	10.15

新京キネマ　電3-二〇六八　一月七日より十日まで　入場料 階下・八十錢

	一回	二回	三回
彥六大いに笑ふ		2.49	6.51
ジャングルの女王	12.00	4.05	8.04
花火の街	1.25	5.27	9.29 10.49

長春座　電3-五七六六　八・九日二日限　階下四十錢
爆走する退屈男　市川右太衛門・佐久内妙子
箱根八里　パートトーキー・田中・川崎
勝敗　サウンド・藤井貢・逢初夢子
大學の若旦那

初春吉例顔見世・絢爛豪華の歌舞伎調映畫トーキー
稲瀬五人男
林長二郎・坂東好太郎・高田浩吉・坂東橘之助・小笠原章二郎 大競演
北見禮子・志賀靖郎・柳さく子・本郷秀雄・井上久榮・結城一郎・新妻四郎・他京都總動員
劇中劇「白浪五人男」濱松屋の場
松竹ならでは見られぬ絢爛の歌舞伎大舞臺の現出！
辨天小僧・林長二郎　南郷力丸・阪東好太郎　日本駄右エ門・中村政太郎

大船特作文藝オール・トーキー　大每・東日連載
新道 良太の卷
菊地寛氏原作　五所平之助監督
前篇を御覽にならない方の爲めと最初の一卷に朱實の卷の筋を主演者が畫面で解說致しますから後篇のみ御覽になりましても筋はよく判ります
田中絹代・上原謙・川崎弘子・佐分利信・山内光 共演
母性愛に强く生きる朱實と温い心で彼女を抱く良太愈々興味は躍る

松竹の待望篇
十日封切
讀賣新聞社提供 RKO獨占撮影日本版
ルイス對シュメリング
「褐色爆彈」ジョー・ルイス對「ラインの槍騎兵」マックス・シュメリングの國際的重量級拳鬪大試合の實寫記錄映畫第十二回二分廿九秒で不倒のルイスが古豪シュメリングの爲ノックアウトされる血で描いた民族戰
明日は十一時開映！
平日は十一時半開映！
料金 階下 八十錢
長春座

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月五拾錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

滿洲國の緬羊國策
愈よ本年度より着手
千頭の新種羊を無料貸付
政府民間協力、增殖へ

滿洲國では國策上より緬羊の飼育を重視し卅五ヶ年計畫をもつて優良種千五百萬頭の國內飼育を目指し、康德四年度よりこれに着手する事となつた、すなはち康德四年度豫算においては從來の四ヶ所の緬羊改良場の增營費として九萬餘圓を計上したほか十二萬餘圓をもつてさらに一ヶ所を新設することゝなり、新改良場に牧容する種羊はメリノ種牡十八頭、牝三百五十頭を米國より、コリデール種牡四十頭、牝七百五十頭を濠洲よりそれぞれ購入することゝし、その費用として廿九萬四百圓を計上してゐる、右によつて擴充した五種羊場において改良飼育せる羊は無料で民間農家へ貸付けるはずであるが、本年度に貸付ける數は千頭に上る見込みで、昨年度まで貸付けた總數五百頭に比し相當の增加であり、これによつて政府、民間步調を合せて緬羊の增殖に力を致すはずである

本年度 農產物增殖費は
百卅九萬三千圓

農產物の優良原種買付のため渡日中だつた横瀨農產科長は近く歸京するので實業部では本月末までに原種圃、採種圃の選定を終る筈であるが、本年度豫算に計上してゐる各農產物增殖費は左の如く百三十九萬三千餘圓である

水稻	五一、〇四一圓
小麥	六四九、六四三
大麥	五五、九六五
燕麥	三一、八四六
牧草	五七、九七一
洋麻	三〇、二四三
亞麻	二八、九四〇
[illegible]	二一、四六八
棉花	四〇九、〇〇〇
大豆	五六、九九五

全國青少年の一部を
毎夏 移民村の見學へ
拓務、關係當局と折衝開始

【東京國通】滿洲移民五ヶ年十萬戶計畫の實施初年度たる本年は集團移民五千戶、自由移民一千戶合計六千戶を送り出す事になつてゐるが、拓務省では十三年度一萬五千戶、十四年度二萬一千戶、十五年度二萬八千戶十六年度三萬戶と追加することになり、大量移民の募集、訓練、送出、入植に關し萬遺憾なきを期するため先づ拓務局を擴大强化するとゝもに新京拓務省出張所の機構を擴充したが、永田拓相は日滿兩國の不可分關係を青少年國民層の間に徹底せしめ滿洲移民開拓事業の切實性を體驗をもつて青少年の常識とすることを時宜に適したものとなし、全國青少年の一部を每年夏一定期間日本移民村に宿泊、勞働せしむる案を定め、內務、文部、農林各關係當局と近く事務的折衝を開始することゝなつた

政、民兩黨の質問陣容

【東京國通】休會明け議會に於ける民政黨の質問陣容は八日午後左の如く正式決定した

△外交問題 山道襄一、一宮房治郎、櫻井兵五郎、鶴見祐輔、豐田豐吉
△財政、税制 川崎克、勝正憲、加藤鯛一
宮澤胤勇、矢野庄太郎、岡崎久次郎
△憲政の本義、綱紀肅正、人權蹂躪 齋藤隆夫、濱野徹太郎、一松定吉、山桝儀重、古谷慶隆
△經濟政策 櫻井兵五郎、小山谷藏、中村三之丞、眞鍋儀十、松村謙三、村上國吉、高橋守平 村松久義
△社會思想、教育問題 添田敬一郎、岡田喜久治、川崎末五郎、喜多壯一郎
△司法制度改善 原夫次郎、野田文一郎、平川松太郎

また政友會の陣容は八日總務會で左の如く決定をみた

△一般施政事項 濱田國松、宮澤裕
△外交問題 植原悅二郎、芦田均
△財政 大口喜六、太田正孝
△產業政策 砂田重政
△國防問題 高橋熊次郎、宮脇長吉、八角三郎
△人權蹂躪 牧野良三、名川侃市

平戰兩時の重要國策(2)
對滿移民廿年計畫

好成績な移民の現狀

滿洲建國と同時に日本內地人の滿洲移民問題が擡頭した、日本政府は官制上これを拓務省に主管せしめ、關東軍その他現地諸機關の後援により實行に移したが、當時拓務省は輕卒なる移住熱を抑制する傍ら學者、實際家等の意見をも徵して大體計畫の大綱を

一、自作農本位とすること
二、嚴選主義をとること
三、特別の訓練を施すこと
四、政府において助成をなすこと

等に定め、いよいよ昭和七年度より試驗移民を送ることゝなつた、而して移住者の選出には出來るだけ良質の者を得るために、帝國在鄉軍人會および各府縣等の協力を得て嚴選し、さらに國民高等學校に委囑して約一ヶ月にわたる特別訓練を施した上、第一次昭和七年三江省永豐鎭に四九三戶、第二次同八年三江省湖南營に四九四戶、第三次同九年濱江省綏稜に二九八戶、第四次同十年より十一年にわたり濱江省城子河に二七九戶、哈達河に一八五戶、第五次同十一年二三三戶、總計一、九八二戶をそれぞれ送出したのである

その後種々の原因によつて退團のやむなきに至つた者約三〇〇戶、その他不幸病死者、戰死者等も多數出し、現在戶數一、四九二戶（但し訓練生を含まず、康德三年十一月末現在）を殘すが、いづれにしても約八〇%の殘留步合を示すことは移民史上類例のない好成績といふべきである

昭和九年頃からは家族の招致を開始する者あり、早くも千名以上の家族渡航者を得た、また移住地において呱々の聲をあげた出生兒も二百名におよぶ盛況であつて、現在では既に移住者全體で三千名以上に達してゐるので ある、康德三年十一月末における各移民團の現在數を示せば次表の如くである

△拓務省移民現在數（十一月現在）

第一次移民＝移民渡航者數四九三名、移民現在員數三〇二名、家族數七一四名、合計一、〇一六名
第二次移民＝移民渡航者數四九四名、移民現在員數三一一名、家族數四八五名、合計七九六名
第三次移民＝移民渡航者數二九八名、移民現在員數一九八名、家族數三一〇名、合計五〇八名
第四次移民＝移民渡航者數四六四名、移民現在員數四四八名、家族數六九名、合計五一七名
第五次移民＝移民渡航者數二三三名、移民現在員數二三三名、家族數—、合計二三三名
總計＝移民渡航者數一、九八二名、移民現在員數一、四九二名、家族數一、五七八名、總合計三、〇七〇名

招致家族の中には既に古稀を越えた老媼や古稀に近い老爺も交つてゐるが、異鄉の風土にめげもせず能く孳孳として農耕の手傳や、孫の世話をやつてゐる、かくの如く最愛の妻子や兩親を呼び寄せることは確かに移民の落付きを示すものであり、移民成功の一證左となるものといひ得るのである

一致營農への驀進！

各移住者は土地の狀況によつても多少の相違はあるが每戶大體廿町步の土地の割當をうけ、內一町步は水田作九町步は畑作、殘り十町步は放牧地、草地その他菜園、宅地等に充てることになつてゐる、昭和十年度における作付反別は第一次移民六三三町、一戶當り一町九反、第二次移民五一一町、一戶當り一町五反餘、第三次移民三五一町、一戶當り一町二反に當る、第一次の如きは渡滿第三年に相當したが豫期せざる治安不良等のため、總ての建設作業が根本的に阻害せられ、不完全ながら豫定の耕作に從事した第一年であつたにも拘らず水稻六二二石大豆四〇〇石、小麥四七三石、大麥四八九石、玉蜀黍七〇石の收穫をあげ、食料、馬糧等を差引いて若干賣却することが出來る現狀であつた

ついで十一年度は各移民團共に耕作に努力が拂はれた結果第一次一、〇八〇町、一戶當り三町六反、第二次一〇八〇町、一戶當り三町六反、第三次七六一町、一戶當り三町七反等と躍進し、作況もまた良好であつたことは誠に意を强ふするに足るところである、また作物の單位收量の如きも內地のそれに比して七割の單位收量の如きも或は五割程度であるけれども無肥料でこれだけの生產をあげ得ることは日本內地農業とは雲泥の差あるところである

家畜は營農上缺くべからざるものであるのみならず、殊に緬羊の如きは國際貿易の實狀よりみてこれが增產は焦眉の急務であるから各移民團共それぞれ增產計畫を樹て一面羊毛の加工講習を開いてホームスパンの背廣服まで出來てゐる有樣である

移民地狀況（城子河便り）

左記は城子河第四次移民團よりの近況報告の一部である

當地は密山縣の中でも最も肥沃な土地だと地方滿人の話であつたが、なるほどこの土地が開墾後既に廿年の歷史をもつてゐるに拘らず水稻も畑作も全然無肥料でしかも內地に劣らぬ成績である

康德三年三月入植して以來農耕に主力を注いだ結果、豫想以上の出來榮であつて、この地を視察した北海道帝大上原教授は「小麥は反當三石は大丈夫だ」と折紙をつけた、優良な品種で滿人も驚嘆してゐる、初年度における麥類の收穫は約一、〇〇〇石あり、豆類は約五〇〇石、馬鈴薯約二、〇〇〇貫、高粱、玉蜀黍それぞれ約六〇石、玄米約九〇〇石の收穫で、全團員と牛馬約百頭の糧食は自給可能である、蔬菜は六月下旬より市場に販賣しはじめてゐるが、優良な品種と卓拔な技術とによつて、滿人農家よりも十日乃至一ヶ月も早く食膳に供してをり、その賣上高も數百圓に上つてゐる、零下三〇度の酷寒時の苦勞が漸く大喜びである、また漬物用の秋大根を大量に播種して多額りの準備もした、家族の招致は當てないレコードで、入植してから八ヶ月既に四〇家族を迎へ、さらに引續き迎へる筈になつてゐる、心配してゐた匪賊の襲擊をうけず、又赤痢、チフスも僅か數名の患者を出したのみで、建設事業に支障を來す程のことはなかつた

西班牙政府軍
白國書記官銃殺
ベルギー政府最後的通牒送達

【ブリユセル八日發國通】マドリツド駐在ベルギー大使館一等書記官ヂヤツク・デ・ボルシユグラーブ男は革命軍の間諜の嫌疑を受けスペイン政府軍に捕へられ、軍法會議の結果銃殺に處せられたこと判明したためベルギー政府は激昂し、八日午前ヴアレンシヤ赤色政府に對し四十八時間以內にボルシユグラーブ男の遺骸を儀仗兵を附して本國へ送らなければ外交關係を斷絕する旨最後通牒を送つた、ボルシユグラーブ男の遺骸は暫らく行方不明だつたが、搜査の結果マドリツド郊外一般墓地に埋葬されてゐることが判明したものであるといはれる

叛亂の舊東北軍
依然として陝西省政府を占據
中央軍と戰鬪を開始

【北平九日發國通】南京政府當局は西安事變が全く政治的に圓滿解決したと宣傳してゐるが、西安方面の實情は全然反對で陝西省政府は楊虎城軍が占領、中國共產黨員男百女三十は叛軍により釋放され西安市內の學生軍人層には聯共抗日の空氣が横溢してゐる、叛軍主力は渭南西安間にあり東北軍第二百五師、第百六師第百七師、第百九師、第百十一師、第百十二師、第百十七師、それに何柱國軍（騎兵集團）王以哲軍が中央軍と對峙毛澤東も西安にあり、叛軍に協力してゐる、これに對し中央軍主力は華縣洛陽に第二、第六、第十、第十三、第二十三、第廿八、第三十三の各師第六十、第六十一、第九十二の各師の一部、砲兵團、騎兵旅、鐵甲車營航空總隊、教導總隊を配置してゐるが、すでに一日頃より東北軍と中央軍との戰鬪開始され、潼關西安間の列車は不通となり陝西省よりの避難民は續々潼關に到着、西安一帶は大混亂に陷つてゐる

于學忠軍不穩
中央に對し重大劃策

【天津九日發國通】西安蘭州間の交通々信は杜絕し同方面の狀態については詳細判明せぬが、中央の措置に不滿を抱く于學忠軍は西安の楊虎城軍と協力、何事か重大事件を惹起せんとするものゝ如く不穩なる空氣がみなぎつてをり、成行は注目されてゐる

獨逸ウオルフ商會
長江南岸に進出
國府と鐵道借款契約

【ベルリン八日發國通】オツトー・ウオルフ商會は過般國民政府鐵道部との間に湖南省株州より貴州省境に至る鐵道建設に關する總額二千萬元の借款契約を締結したが、同事業監督のため社長オツトー・ウオルフ氏は近くベルリン發自ら支那に乘込むことに決した、大使館筋の情報によればウオルフ社長は同鐵道沿線一帶の各種資源開發計畫を抱懷してゐる模樣で實現の曉には長江南岸の經濟的實權を掌握することゝならうといはれてゐる

高久ビユーロー理事等
けふ來京

滿洲視察旅行中であつたジヤパン、ツーリスト、ビユーロー專務理事高久甚之助氏、同幹事加藤郁哉氏、同副幹事片岡春隆氏一行は十日午前七時十分着列車でハルビンから來京在京關係者を訪問、午後零時半からヤマトホテルに關係者を招待、午後六時から中央飯店の電々西田經理部長の招宴に出席の上十一日午前零時發列車で奉天に向ふ豫定

還元製鐵法特許
日佛事業公司獲得

【大連國通】日佛對滿事業公司では過般金井代表が滯佛中交涉した屑鐵還元製鐵法のサンジヤク特許權を優先的に獲得した、右特許權は從來の製鐵事業に於て屑物として無價値とされてゐたものから還元する方法でこの方法によれば砂鐵製鋼化も採算的に行はれる貴重なパテントで日佛事業公司では近く滿鐵又は昭和製鋼所にこれが拂下げを交涉する筈

主力艦代艦建造
米大統領命令

【ワシントン八日發國通】ルーズヴエルト大統領は八日正午海軍當局に對し三萬五千噸級主力艦二隻の代艦建造に着手すべき旨の命令を發した

海軍部海友會
新年宴會

駐滿海軍部司令部、海友會合同新年宴會は十日午後零時から駐滿海軍部兵舍で開催の豫定であつたが司令官歸京時刻變更のため午後二時からと變更された

中西、武部兩理事來京

滿鐵理事中西敏憲氏は關係機關と事務打合せのため十一日午前八時十分の列車で來京理事武部治右衛門氏は十二日午前八時十分の列車で來京豫定

人事往來

▲前田鶴龜氏（官吏）九日來京 都ホテル
▲平野豐八郎氏（東豐金融會社）同
▲安河內哲夫氏（協和會）同 中央ホテル
▲島瀨忠一郎氏（滿鐵）同

偶語

前後八回に亘る川越大使と張群の會見もつひに蛇蜂とらずに一と先づ終幕となつた▼その間に於て西安事變といふ中國獨特の大芝居があり▼こゝ當分は國府內部もゴタ〱してゐるであらうし日支交涉の再開は一寸開かれそうにも見へぬが▼我が政府では國民政府は恐らく近く歸朝する汪兆銘氏を迎へて▼その中心人物とするだらうが抗日戰後の强化を續つて反日派の動きは相當に注目すべきであるから▼これ等の諸動向を嚴重に注視せしめ最善時期を促へて最も效果的折衝を進める方針であるといふから▼いづれそのうちに再開されるに間違ひはなからうが政府が今まで採り來つた交涉の方法▼すなはち國民政府の詰腹を切らせるやうな箇條書き連ねてそれに無理矢理に調印させやうとするやうな遣り方であれば▼却つて先方の感情を刺戟するだけで何の效果もないのみかむしろ惡影響を誘致するやうなものだ▼眞に日支國交を圖らうとする交涉ならば今までの方針を根底から出直して▼一つ一つ本國政府の訓令を仰ぎに歸朝するやうなことをせず▼或る程度まで出先にまかせっきりにやらして見ることだ

大口歡迎
滿洲屋質店
電(三)二四八〇番
祝町二 銀パレス向

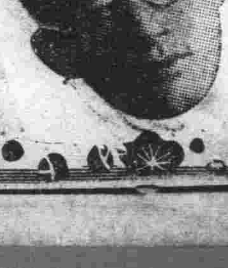
開院
產婦人科 內科 性病科 齒科
河野醫院 電二、一八三〇 三〇九七
醫學博士 河野省三
九州齒科醫學士 鄉閑之助
主任產婆 天野ラサエ
入院往診隨意
豐樂路 中央飯店前 三中井東半丁

◎電話金融
賃貸賣買
有價證券其他に付いても便利に御相談に應じます
入船町一丁目九番地 電話(3)六二六七番
荻本電話店

天下一品 一家一壜
インキ イトトイラ
人在り 文字あり ライトあり
（札幌アカシヤ文具店主作 標語）
（大壜 小壜 各種……全國の文具店にあり）

本舗 イトトイラ製造株式會社

Columbia

久保田宵二詩・古關裕而曲
輝く春
松平晃
レコード番號二九一二四
君は北滿
音丸
レコード番號二九一二五
あなたは無情
赤坂百太郎
レコード番號二九一二七
久保田宵二詩・竹岡信幸曲
赤城しぐれ
霧島昇
レコード番號二九一二三

コロムビア
製造發賣元 日本蓄音器商會

社説　議會への注目　豫算と外交の問題

一

舊來の積弊を剪除して庶政を一新し、國際關係を自主積極的に調整して確固不拔の國策を確立し以てその實現を期すといふことが現內閣成立の當初に聲明されたのであつたその後どれだけこの公約が實行されたかが今次議會に於いて問はるべきであらうが、暫らくわれらは事實の展開を待つことにしやう。そして今は實際に議會に於いて重要な問題として取り上げられやうとしてゐるのにつき簡單な展望を與へて置きたい。

二

多くの問題のうち、豫算の問題が特に重要な位置を占めることは明らかである。前年度より七億萬圓を增加する空前の尨大豫算である。そしてその大部分を占めてゐるのは軍事豫算である。そのために增稅問題が起り、赤字公債問題が起つてゐる、しかもこの情勢は昭和十二年度に限られるものではなく、今後になほ昂進すべきことが見透される。この軍事費の增大は、一に現下の國際情勢に對應する必要によると說明せられてゐる。こゝに根本的に問題は國際情勢に深く關聯してゐることが考へられねばならぬ。

三

いま東洋に於いて日本の對象となるのは支那とソ聯である。したがつて、わがいはゆる大陸政策なるものが檢討されねばならなくなる。大陸政策の展開或ひは推進についてわれらは屢々種々の言說を聽いてゐる。しかしその具體的な進行過程については若干の疑惑や紛糾を見出さざるを得なくされてゐる。日支兩國が相提携して東亞大陸の安定を維持するといふことが對支政策の根本方針であるとつねに說かれてはゐる。が支那の現實は排日、抗日の空氣に蔽はれてゐるのであつて、この方針が有効に働いたとは考へられない。外交の問題についても國民の參加の必要であることはいふまでもない。ところで國民の代表者たちはどれだけその職責を議政壇上に完うし得るであらうか。

四

準戰體制への前進。しかもその場合にもつねに考へらるべき問題はつづく。若し假りに相手國に別に侵略的な戰意など無く、しかも意思の疏通を缺き。疑心暗鬼に襲はれてゐて無用な軍備競爭に熱中するとすればこれはお互ひに甚だしい損耗であるとせねばならぬ。要するに陰欝な國際情勢を打破し明朗な天地をつくり出すことが萬人のねがふところである。自主積極外交が眞にその名にそふ意義を獲得するためにはかゝる建設的な方向に向つての乘り出しが必要である。議會の動きは特にこれらの點で注目される。

待望十二年の政、財界に躍る人々（下）

鈴木茂三郎

（三）

財界としては政界の支配力が政黨に薄く、官僚や軍部が强力にこれを握つてゐるとしてもたゞそれだけのことであれば實際はどちらでもよいのである、イタリーやドイツのやうなファッショ政治の治下においては決して資家本や產業が虐待されてゐるやうな事實はない、だからして戰爭よりほかに資本主義經濟を再建する途が無いとかまたは現行のインフレ政策が惡化して政府の補助と統制をうけるよりほかにインフレの破綻を打開する途が無いといふことであれば、財界は双手をあげてファッショ的統制贊成、官僚や軍部の政權强化贊成と出るに相違ないのである、だが財界の認識するところによれば、今日の狀勢はさういふことになる危險がないではない、いやたしかにある、官僚政治に任せて置けば究局するところさういふ危險にぶつかることにならうが、今日は未だそこまでは行つてゐないと見るのである、從つて財界の立場は概して政黨の見解に近いものがあり、東京などは政界の中心であるだけに、官僚や軍部方面に對して遠慮もあるやうで一言居士の稱ある矢野恒太松永安左衛門、宮島清次郎の諸氏も近頃は口に封印をしたやうにおとなしくなつたが、關西となると小倉正恒（住友）津田新吾（鐘紡）伊藤忠兵衛（伊藤忠）栗本勇之助（鐵工所）林安然（宇治電）池尾芳藏（日電）村田省藏（商船）庄司乙吉（東洋紡）の諸氏はマンチエスター張りで自由主義のため氣を吐き官僚に對してはゲヂゲヂをみるやうに憎惡してゐる

ところでそれにしてもかうした財界には昨年は三井の停年制の强行を機會に財閥の各方面に於ては大分人事の刷新が行はれ、民間においても郷誠之助男は昨年暮れデマが實現し、財閥の僞裝工作もやゝく一段落、財界の人事も落ちつくところに落ちついて昭和十二年を迎へたのである

いま、重要產業の統制委員のうちに財界から顔を出してゐる顔ぶれをみると

磯村豐太郎（北海道、日本製鋼―三井系）稻畑勝太郎（關西）結城豐太郎（東京興銀）串田萬藏（東京、三菱合資）青木鎌太郎（中京愛知時計）奧村鹿太郎（横濱、横濱生糸）鑄谷正輔（神戸、川崎造船）坂田幹太（大阪、大阪經濟會）

これは一應は各地の大御所どころの顔をそろへたやうにはみえるが、三井や住友の代表が入つてゐないしまた東京の郷男引退後は中京の青木氏はたしかに大御所の貫錄もあらうが大阪、神戸はさうでもなさそうである

大阪では住友の小倉、八代兩氏、商船の村田、山口の佐々木東洋紡の庄司、神戸では頭固おやぢの八木逸郎こゝらが言はゞ大御所であつて興銀の結城、三井の南條、三菱の串田、瓦斯の井坂、製紙の藤原中京の伊藤（治郎左衛門）諸氏とゝもにこれらが本年の財界に君臨する人々である

（四）

關西と關東を比べると、關西は何處となく潑溂としてゐる、電力問題にしてもさうで關東の東電、東邦、大同に比べて政府案にたて突いて潑溂とした意氣で鬪つたものは關西の池尾（日電）林（宇治電）の兩氏である、政府案の運命が議會でどう決るにしても電力界の立役は依然としてこの兩氏であらう、關西が關東に比べて潑溂としてゐるのは關東は政治的な威壓を直接に間接强くうけたりどちらかといへば年寄りが多い、それに關西は政府の統制を嫌ふ貿易產業が活潑だからであらうと思ふ、例へば紡聯の會長は阿部翁から庄司乙吉にうつゝたといふことは、それだけ若い血と新鮮な空氣が財界の支配權を持つたといふことを意味する、だから伊藤忠の伊藤忠兵衛氏やその他若い壯年級の資本家がグッと頭をもたげて來た

關東はといへば、かつては郷、池田、各務の三氏が財界を代表する三巨頭であつたが池田氏は大磯の別邸に隱退し各務氏は東京海上の古巣に復歸し、殘つた郷男もついに引退するなど各方面にも人の流轉はあつたが、未だこれに代るべきの時代がもう一と廻り若い人の手でつくられるまでに到つてゐない、つぎの時代の王座は井坂孝、結城豐太郎、藤原銀次郎氏等のあたりではあるまいか

なほ、本年は引續き軍需工業部門の活動が期待される

この方面では殖民地關係の事變に復活した安川雄之助、日產の鮎川義介、森コンツエルンの森昶、久保田鐵工所の久保田權四郎、大阪機械の山田多計治、川崎造船の鑄谷正輔、愛知時計の青木鎌太郎中島飛行機の中島知久平、石川島造船と飛行機の澁澤系、その他軍需品工業資本家は此所二、三年來活動もめざましい、又鼻息も荒いのだが本年は軍事費がさらに膨脹したそれだけ活潑となることは想像するに難くないのである、尤も軍需品工業は三菱、住友のほか大倉、久原、三井、十五銀行系、澁澤、川西、古河等の財閥關係に多いので、森コンツエルンの森昶氏が「國家奉仕事業は俺一人だ」と威張つてゐるやうに、個々の人物が軍需工業の建業線にポッカりと英雄的に浮かび出てくるといふやうなことはあまりない、たゞ豫備の將官連がこの方面に返り咲いて「素人の實業家」が眼ざわりなほどのさばり歩くといふやうなことが本年はさらに目立つやうになるかも知れない

なほ全產聯の膳桂之助、商工會議所の木村增太郎博士（東京）森口繁治（京都）紡績聯合會の白石幸三郎氏等その他資本家團體の書記長級の活動や產組運動の牙城―全購聯についても特にしるさなければならないものがあるであらうが、今回は端折つて置く

ソ聯の實情と日ソ關係の將來（上）

目標を日本及びドイツへ

ソヴイエト聯邦の軍備といふことはなかなか侮り難い優勢なものになつて來た、ソ政府は擴張に全國力を擧げてやつてゐる、國防人民委員部次長まあ陸軍次官といつたところのトハチエフスキー元帥も昭和十一年初頭「ソ陸軍の目標は東は日本、西はドイツでこれを目的に軍備の擴大を計らねばならぬ」といつてゐる現在ソヴイエト國防の主力勘は何んといつても西部の對獨戰線にあり、その一部分が極東に配備されてゐる譯だ、國際情勢の變化から一旦緩急ある場合には極東兵力は到底外敵を防ぎ得ないとなし、東西何れの方面に事が起るも各別々に獨立して戰へるやうにしようといふのであるらしい、兵力の大部分は西にあるが、極東にはどの位あるかといへば廿五萬乃至卅萬の兵數に、千臺の飛行機、科學兵器、毒ガス、それから優勢な機械化兵團が特設されてゐる、ブリユッヘル將軍がこの獨立兵團の指揮に當つてゐる、廿五萬の兵力といふのは日本の常備軍に相當する程のものである特に日本海方面には若干ながら海軍兵力を配備して專ら充實に努力してゐる、潜水艦の如きも五〇―六〇隻が待機し激しい訓練をやつてゐるといはれてゐる

×

全ソ陸軍の正規兵力は昭和十一年度の終りに約百卅萬にする方針と宣言してゐる、新聞報によれば更に二百萬に增加し、數年後には三百萬現在の約三倍の兵力にせんものと頻りに擴張を急いでゐる有樣だ、人員の養成も二年でやるといつてゐるが、これはソ聯一流の宣傳が噂にすぎないかも知れんが、また彼のことだからやり兼ねないと考へられる、整備にあつても航空機裝甲部隊の擴張等大いに進められ、軍事豫算も躍進につぐ躍進振りを示し、百五十萬ルーブルに達し、ますます增加の傾向にある、また階級制度の如きもこれを復活、將校は終身官といふことになつた、そして賞罰を明かにし士官の養成向上に注意を拂つてゐるこんなことは革命當時にあつては勿論、つい最近まで考へられなかつたことだ、こんなところに變りつゝあるソヴイエトの一半面をみることが出來る

×

鐵道の方においても浦鹽モスクワ間の復線工事を非常に急いでをり、ハバロフスク附近のゴチカリオあたりで、まだまごまごしてゐるらしいが、これとても遠からず出來上り、全線の複線が完成すれば輸送能力も著しい變化をみせ、有事の際は極東に軍需品、兵員の輸送等は容易なる業となる、ソヴイエト兵の士氣はどうかといふに、ソ滿國境等で起るいはゆる國境事件を利用して「日本軍を負かした、彼等は强いものぢやない」と宣傳する、國民は勝手なことばかり書く民間の新聞發行を認めず、只官報式なものばかり讀まされてゐるから、士氣も大いに擧がるといふものだ給與も亦大分よいらしいが一般兵の素質といふ點では何しろかり集めの國民皆兵であるから餘りよくないのではないか、面白いことにはソヴイエトにはスペイン內亂で婦女子が働いてゐるやうに女兵士の制度もある、正規軍を三百萬にするといふからには女も入るのだらう

滿洲國新刑法（一）

第一編 總則

第一章 法例

第一條　罪と刑とは法律の定むる所に依る

第二條　罪を分ちて重罪、輕罪及違警罪とす

死刑又は無期若は短期一年以上の徒刑若は禁錮に該る罪を重罪とす、短期一年未滿の徒刑若は禁錮又は罰金に該る罪を輕罪とす

拘留又は科料のみに該る罪を違警罪とす

第三條　本法は何人を問はず帝國の領域內に於て罪を犯したる者に之を適用す

帝國の領域外に在る帝國の艦船又は航空機內に於て罪を犯したる者に付亦前項に同じ

第四條　本法は何人を問はず帝國の領域外に於て左の罪を犯したる者に之を適用す

一、帝室に對する罪
二、內亂の罪
三、背叛の罪
四、通貨僞造の罪
五、有價證券僞造の罪
六、文書僞造の罪中第百六十七條乃至第百七十條の罪及其の例に依る第百七十四條の罪並に此等の罪の未遂犯
七、印文僞造の罪中第百七十六條の罪及其の未遂犯並に第百七十七條の罪

第五條　本法は帝國の領域外に於て前條記載の罪を除くの外重罪及長期五年以上の徒刑又は禁錮に該る輕罪並に其の未遂犯を犯したる帝國の臣民に之を適用す

前項の規定は犯人犯罪後帝國の國籍を喪失したるときと雖も其の適用を妨げず

第六條　本法は帝國の領域外に於て帝國の臣民に對し前條所定の罪を犯したる外國人に之を適用す但し行爲地の法令に依り處罰すべからざる場合は此の限に在らず

前項の規定は犯人犯罪後帝國の國籍を取得したるときと雖も其の適用を妨げず

第七條　外國に於て確定裁判を受けたる者と雖も同一の行爲に因り更に處罰することを妨げず但し犯人既に外國に於て宣告せられたる刑の全部又は一部の執行を受けたるときは刑の全部又は一部の執行を免除することを得

第八條　犯罪後法律の變更ありたるときは新法を適用す但し舊法に定めたる所より重く處斷することを得ず

第九條　本法の總則は他の法令に於て刑を定めたるものに亦之を適用す但し特別の規定ある場合は此の限に在らず

第二章 犯罪

第十條　法令に依る行爲正當の業務に因る行爲其の他法律上容認せらるゝ行爲は罪と爲らず其程度を超えたるときは情狀に因り刑を減輕又は免除することを得

第十一條　急迫不正の侵害に對し自己又は他人の權利を防衞する爲已むを得ざるに出でたる行爲は罪と爲らず防衞行爲必要の程度を超えたるときは情狀に因り其の刑を減輕又は免除することを得

第十二條　自己又は他人の生命、身體、自由若は財產に對する急迫の危難を避くる爲已むを得ざるに出でたる行爲は其の行爲より生じたる害其の避けんとしたる害の程度を超えざる場合に限り罪と爲らず

避難行爲前項の程度を超えたるときは情狀に因り其の刑を減輕又は免除することを得

前二項の規定は業務上危難を冒すべき義務を有する者には之を適用せず

第十三條　故意又は過失なくして罪を犯したる者は之を罰せず

過失に因り罪を犯したる者は特別の規定ある場合の外之を罰せず

第十四條　罪と爲るべき事實を知らずして犯したるときは故意ありと爲す事を得ず

罪本重かるべくして犯す時知らざる者は重き罪の故意ありと爲すことを得ず

第十五條　法律上罪の成立を妨ぐる原由たるべき事實ありと誤認して犯したるときは故意ありと爲すことを得ず

第十六條　法律を知らざるを以て故意なしと爲すことを得ず但し情狀に因り其の刑を減輕又は免除する事を得

第十七條　避け得べかりしに拘らず不注意に因り罪と爲るべき事實を發生せしめたるに非ざれば過失ありと爲すことを得ず

第十八條　豫見せざりし結果の發生に因り加重の刑を以て處斷するは結果の發生を豫見し得べかりし場合に限る

第十九條　十四歲未滿の者罪を犯したるときは之を罰せず

十八歲未滿の者又は七十歲以上の者罪を犯したるときは其の刑を減輕する事を得

第二十條　精神障礙に因り事理を辨別する能力なき者又は事理の辨別に從て行爲を爲す能力なき者罪を犯したるときは之を罰せず能力耗弱なる者罪を犯したるときは其の刑を減輕する事を得

第二十一條　罪の輕重は其の刑の輕重に依る刑の輕重なきときは犯情に依る

一般外科　內臟外科
痔疾　性病科
大森医院
永樂町二　電(3)四七四三

横鎭管下飛行隊聯合空中分列式　十四日擧行

【土浦國通】横須賀鎭守府管下の各海軍飛行隊聯合空中分列式は十四日午前九時東京灣を中心に帝都および横濱上空において決行することに決定した、參加機は霞ヶ浦航空隊の四十機を始め横須賀、横濱木更津、館山の各航空隊機を加へ二百數十機の多數に上り午前八時各航空隊機とも一齊に原隊を出發、東京灣上で集合、大編隊陣型を保つて文字通りに關東の空を壓するはずである

國產工業　日立製作所に合併決定

【東京國通】日產系資本下にある日立製作所ならびに國產工業は統一合併すべく種々方策を重ね來たつたが、八日いよいよ合併、假調印を了したので二十七日兩社同時に株式總會を開催正式に國產工業の日立製作所への合併承認を求むることゝなつた、合併後の新會社は現狀のまゝ日立製作所の名稱をもつて呼ばれるはずで、公稱資本は一億一千四萬圓となるはずである、なほ合併期日は四月一日か五月一日の豫定で新社長には小平現日立製作所社長が就任する

婦女賣買禁止委員會に　日本代表派遣

【東京國通】國際聯盟婦人、兒童委員會は二月二日より約一週にわたりジャヴアのバンドン（バタビヤ近郊）で婦女賣買禁止に關する委員會を開催することゝなり日本にも參加方を要請して來たので、帝國政府としても代表委員を派遣するに決定、同委員會には日本、支那、蘭印、シャム、ポルトガル、スペイン、英國、フランスなど東洋關係諸國ならびに米國がオブザーヴアとして參加することになつてゐる

外務事務官（條約局第三課）　磯野勇三
ジャヴアへ出張を命ず
外務書記官（東亞第三課長）　花輪義敬
命東亞局第二課長兼務
外務事務官　佐藤信太郎
免東亞局第二課長事務取扱

新京馬車組合　正式認可陳情

新京馬車組合長德本長松氏は西森氏同道八日午後新京署保安主任を訪ねかねて懸案の同組合の正式認可に關し陳情懇談するところあつた、すなはち附屬地に於ける貨物運搬荷馬車、は新京荷馬車組合と首都荷馬車組合とで對立の形にあり事々に繁雜不便不利を感ずるので兩者會議の結果昨年三月新京車馬組合と名命して荷車、牛車、手引車を一丸とせる一つの組織だつた組合として役員等も殆ど無報酬で自發的に盡力し街の衞生の爲めに掃除夫の提供、馬匹の飲料水施設に專念する傍ら道路並に荷物保護の見地から研究の末ゴム輪を奬勵しこれが希望者にして經濟關係から改良出來ぬものには横濱ゴム會社に特約して組合が保證して月賦購入せしめ又事故等の起きた場合は懇切に仲裁の勞をとるなど內外共に成果見る可きものあり現在約二千の組合員を擁し日に日に內容も充實しつつあれば今回特別市側の荷馬車組合が首都警察總監に認可された事でもあり是非此の際附屬地側でも認可して貰ひ度いとの願出である

電々社員養成所　講習生募集

電々會社々員養成所では本年度普通部各科の講習生を左記の要領により募集中につき受驗希望の向は各管理局および各地電報電話局に照會されたいと

一、募集人員
日人（A科）電信四〇名、電話二〇名、（B科）電信四〇名、電話三〇名、滿人（C科）電信四〇名

二、資格
（A科）算へ年廿歲以下の日本男子にして中等學校卒業者又はこれと同等以上の學力を有する者（B科）算へ年十五歲以上十八歲以下の日本男子にして高等小學校卒業者又はこれと同等以上の學力を有する者（C科）算へ年十五歲以上廿歲以下の滿洲人男子にして公學堂高等又は公學校高等科卒業以上の資格を有する者

三、試驗科目
（A科）第一次試驗、國漢作文、英語、數學（B科）同國語、作文、數學、地理（C科）同日本語、日本語作文、算術、地理、口頭試問

四、試驗地
（A科）大連、奉天、新京安東、福岡（B科）大連、奉天、新京、安東（C科）大連、奉天、新京

五、試驗期日
（C科）二月十六日（B科）二月廿八日（A科）三月一日但し福岡受驗者は二月廿八日

六、願書締切
AB科　二月二十日
C科　二月十日

七、在學中の手當
AB科　日給八十錢
C科　日六十錢

八、講習期間
AB科　各一ヶ年
C科　二ヶ年

九、志願手續
所定の入所志願書、家族調書ならびに學業成績證明書寫眞を大連電々社員養成所に提出すること

四都市煤煙防止聯盟　哈市結成懇談會

【哈爾濱國通】大空を淨化せよのスローガンを揭げて哈市當局でも煤煙防止の普及に努めてゐるが、八日午後七時より日滿クラブにおいて目下來哈中の新京煤煙防止會設立委員會青山幹事長を中心に關係機關代表卅餘名集合して座談會を開催、大連、新京、奉天哈爾濱四都市煤煙防止聯盟結成について種々懇談、これが設立準備に着手することになつた

社員會評議員

八日施行された滿鐵社員會評議員選擧における新京聯合會の鐵道側各分會の分は九日午前開票の結果左の通り當選者が決定した

第二分會（檢車區）
桂保雄　五四票
中川甚助　四五票
山下幸作　三七票
增原一三　三二票
森野喜一郎　二〇票

第三分會（機關區）
長尾次郎　七二票
中園數人　五二票
丹福一　三一票
吉村唯市　二九票
伯本定　二四票
中村淸造　一五票
川村嘉八　一五票

第四分會（列車區）
大石儀三郎　五〇票
佐久間大助　二一票
大迫春實　一三票

第五分會（保安區）
宮光房一　五一票
馬場長造　四一票
金澤武司　三九票
西村助九郎　一四票

第六分會（保線區）
時任泰　三五票
懸政次　二六票
原田知若　二五票
加藤淸　二二票

第八分會（驛）
稻川利一　一五四票
加治屋武盛　八一票
小谷詩　六七票
酒井恒雄　六〇票
上野譽一郎　五二票
上田義昌　五二票
大宮二郎　四九票
土倉尚元　四八票
玉置龍　四八票
掛札幸晴　四七票

新京署交換手募集

新京署では事務繁多の爲め交換手を數名增員することになつたが希望者は新京署に出頭問合はせられ度い、但し給料は三十六圓內外で熟練者を望んで居る

工藝座談會例會

新京工藝座談會の第四回例會は來る十三日午後五時半より百草路大興寮日本間で開催され次の講話がある

支那銅器工藝に就て　杉村勇造氏
滿洲緞に就て　米良晃氏

會費は七十錢、出席希望者は大興公司土產品陳列所（二一三七〇四）へ申込まれたいと

青年學校納會

新京青年學校寒稽古は來る十日で終了、同日午前七時から納會試合が開かれる

各校分離式

十一日から假開校の運びとなつた第七小學校へ分離する八島、櫻木各校及びこれに伴ふ西廣場、室町、白菊、三笠各校の分離兒童の分離式は各校で九日午前十時からそれぞれ開かれた

八島校學藝會

八島小學校創立第二周年記念式は九日午後一時から開催、分離式をかねて盛大な學藝會が催され午後四時閉會した

十日の淸津行　第二ホームから

新京驛十日午後十時十分發淸津ゆき列車に限つて第二ホームから發車する

商況欄（一月九日後場）

●上海標金
前引　二三四、五
●上海爲替
日本向　第一回賣買　一〇〇四〇　一〇〇三〇五
倫敦向　第一回賣買　一志三片三二分七　一六分九
紐育向　第一回賣買　二九弗四分三　一六分三

手形交換高（九日）

一六八枚　一四四、七九四、六八

新京取引市況（一月八日後場）

現物（一石値段）

品名	寄	引	出來高
大豆	—		一車
高粱	一六、〇〇		—
吉豆	三、六〇		一車
小豆	三五、四〇		二車
玉蜀黍	—		—

定期（混合百斤値段）

品名	寄	引	出來高
先物大豆一月限	六、七一	六、六九	七四車
大豆二月限	六、七三	六、七三	五車
高粱一月限	四、三三	—	五車
高粱二月限	四、四〇		八車

鮮魚小賣相場

百匁に付（九日）

品名	最高	最低
活鯛	一〇二	四八
氷鯛	三四	二四
小鯛	三六	三〇
連子鯛	二二	
チヌ鯛	二〇	一六
アマ鯛	一八	一一
イセエビ	七二	六〇
車エビ	:	:
ブリ	三八	三二
ヒラス	三二	二二
マナ	二四	二二
鮭	:	:
スズキ	一八	一二
サハラ	三四	一一
ニベ	:	:
サバ	一四	:
アヂ	一七	:
メバル	二二	七
ヒラメ	二四	:
コチ	:	:
コノシロ	:	:
ホーボー	:	:
キス	二〇	一二
タコ	四〇	一六
水蛸	:	:
飯蛸	一二	一〇
カニ	一二	一〇
甲イカ	一二	:
サヨリ	:	九
アナゴ	一〇	一三
アワビ	四一	二
シジミ	五	:
ハマグリ	一	:
ブリ	六〇	五〇

火災 海上 運送 自動車 各保險取扱
國際運輸保險部
帝國海上火災・朝日海上火災
大連火災海上・三菱海上火災
日本海上・扶桑海上火災

民刑一般法律事務
辯護士 辨理士　小西曾一
新京朝日通八十三號　電話③三一三八八番

犬
相談、仲介、治療
寄生蟲卵檢査無料
國都家畜醫院
新京大經路九三アパート　電話2・三七二三（番取次）

アルミニューム製品

營業種目
一、關東軍式循環風呂釜
一、アルミニューム食器器具
一、銅、眞鍮、食器器具
一、冷藏庫
一、和洋食アルミニューム食器類一式
一、其の他如何様なものでも御注文に應じます
ワシ印　アルミニューム製品は信用ある商店にあります
御買上の際には特にワシ印に御注意を願ひます
ワシ印刻印ある品に限り破損せし場合は無料修繕若しくは新品と御取替致します
Hワシ印
關東軍指定製作所
アルミニューム鑄造器具製作所
北滿洋行
主 上川廣三郎
新京大經路十六號　電話(2)二七九六番

森永ドライミルク
母乳に代つて赤ちやんを元氣に肥らせる

汚染部落視察記

東邊道の發疹チブスと集團部落に就て

(上)　民政部衞生司　波多生

東邊道通化縣に發疹チブス蔓延すとの報告に筆者は舊臘十二月中旬同病流行地に出張を命ぜられ熱水河子、四道江下四平街一帶の實狀視察を行つたが、左に視察記錄を抄錄する冒頭に一言しておきたいが、同地方における發疹チブスの猖獗は寧ろこの度にはじまつたことでなく地方年々民間に流行せるものであつて、たゞ今日まで吾々の眼に直接觸れなかつたからに過ぎない最近治安漸く固り治安工作、宣撫工作その緒につくに當つて東邊道農民のこの慘狀が曝露され、一つの社會問題として一般の關心を喚起するに至つたことは寧ろ慶賀に堪えない、チブス蔓延の契機は單純な病理的衞生的原因に止まらずして社會的經濟的原因にある、東邊道士民の無智と貧困を征服することなくして禍根を絶つことは不可能と思ふ　なほ發疹チブスが特にこの度ひどく流行してゐる最大の原因として集家法施行が適切を缺いたことをあげ得る、治安第一主義に立つての匪民分離策の強行は極めて喫緊のことゝは認めるが、集家の結成に當つても衞生的條件と同時に社會的條件に充分の考慮を拂つて欲しい

×

自分が見た汚染部落中最も慘狀を極めてゐたのは下四平街である

本屯は昨年七月廿日より集團部落工作を開始し僅少の日數で成就したと言ふ、集家々屋形成前までは僅かに戶數四戶廿餘名の小部落が一躍して戶數百九十六戶、人口九百三名の大屯となつてゐる

傳染病の流行、猖獗を極め、部落家屋を觀るに三々伍々臥床呻吟して悲慘を極めてゐる罹患多數の家になれば八名、九名一家をあげて臥床してゐる、家屋は高粱殼を左右兩側から斜合せに組合せ屋根となし地下を掘つてまるで掘立小屋だ、なかには家屋の壁を塗る暇なく丸太の木をならべてまるで豚小屋か鷄舍にも劣る家屋だ、濕氣多い急造の坑の上に火鉢を燃しながらあるだけのボロボロの蒲團、衣類を被つて呻吟する樣は悲慘の極だ、聞けば本部落は昨年七月廿日集家工作に從事しはじめてから強制的にしかも短時日の間に出來上つたものださうで、當時恰も雨期のことゝて霖雨は續く、家屋は出來ぬ、畑地の耕作物の除草などは勿論出來ぬ、加ふるに九月下旬から赤痢、發疹性の傳染病は蔓延する誠に慘澹たる狀勢で十二月になつても收穫の取入れは未だ殆ど出來ず、今日やつと糊口をしのぐ包米だけしか食糧はない、部落民は年を過したらどうして收穫期まで露命をつなぐのかと今から吐息をついてゐる　(未完)

酒井侍從武官　在延吉部隊に聖旨傳達

【延吉國通】畏きあたりより御差遣の酒井侍從武官は九日午後飛行機で延吉に到着、在延吉部隊に對し聖旨を傳達した

滿鐵在外宣傳機關擴張經費決定

パリ、紐育に廿萬圓增加

【大連國通】舊臘以來滿鐵經理部において審議中の在外宣傳機關擴張に要する經費問題はパリ、ニューヨーク兩事務所の從來の經費卅萬圓に廿萬圓を增加して五十萬圓とすることに決定したこの內問題のパリ事務所の經費は現在の十八萬圓を卅萬圓に增額することになつたが、右はパリ事務所の要求額百萬圓に比して三分の一の少額で、從つて當初計畫されたロンドン、ベルリンの兩市に駐在員を置きバルカン近東方面七ヶ所に聯絡機關を設ける案も極度に縮少され僅かにロンドン、ベルリンの兩市に駐在員を置く程度のものとなつた、しかし今回の經費增加により歐洲各國に對する滿洲國事情紹介の刊行物は相當充實したものが出せることになつた

奉天市公署の新年度計畫

【奉天國通】市公署では新年度における飛躍に備へるべく諸般の準備を進めてゐるが決定せるものを示せば

一、小學校建設計畫　本年度內に四百八十萬圓を起債、教育施設の第一期計畫に乘出す

一、屠殺場及び各地市場の設立　本年內に六十萬圓を起債設立に着手する

一、庶民金融機關の設立

一、中央卸賣市場の設立　本年內に五百萬圓を起債實現に着手する

等全滿一を誇る大奉天の陣容は一段と整備されるわけである

安東省本年度豫算編成終了

【安東國通】安東省公署では本年度豫算の編成中であつたが、このほど終了し兩三日中に中央に申請の運びとなつた豫算左の如し

一、歲入

國稅、附加稅	二一〇、〇〇〇
市縣負擔金	五六、〇〇〇
其他國庫負擔金補助金	五、〇〇、〇〇〇
合計	

一、歲出

警察費	一、〇〇〇、〇〇〇
教育費	一五〇、〇〇〇
土木費	三、〇〇〇、〇〇〇
縣補助費其他	
合計	五、〇〇〇、〇〇〇

奉天協和會　蒙古軍義捐金を送る

【奉天國通】協和會奉天市本部ではかねてより蒙古軍義捐金を募集中であつたが七日の締切には金額二千二百二十五圓十一錢に達したので直ちに中央本部に送ることゝなつた

防空基金募集の大夜會開催

哈市聯合防護團主催で

【哈爾濱國通】哈市聯合防護團本部主催、白系露人事務局後援の防空基金募集大夜會の夕は九日午後七時より鐵路クラブにおいて開催されることゝなつた、日滿露鮮人の餘興盛澤山に新春の一夜を踊り明さうといふのでこのため、市交通部でも夜半二時までバスで特別サービスをすることゝなつた

滿洲國軍募兵要綱決定

滿洲國政府は國務院訓令第四號を以て滿洲國軍募兵に關する件を九日左の通り公布した

募兵に關する件

滿洲國軍は日滿共同國防不可分の關係に基き重大なる責務を分擔す、而して國軍の現狀を見るとき尙幾多改革を要する點無しとせず殊に國軍の主體となるべき士兵の素質改善は最も急務なり

玆に政府は左記の通り募兵要綱を決定し士兵素質改善を圖らむとす、各大臣は連絡協議の上右要綱に基き募兵計畫を樹立し之を實施すべし

募兵要綱

一、各軍管區毎に割當制に依り所要兵額を募兵せしむ康德四年度に於ける募兵額は關係部局に於て協議決定す

一、募兵に關する事項は軍政部大臣の主管とし民政部大臣及蒙政部大臣之が實施を圓滑ならしむる爲協力すべきものとす

一、應募兵は康德四年一月に於て滿十八歲以上滿二十三歲以下の滿洲國男子にして身體強健、身元確實、品行方正、相當の常識を有する者にして刑罰を受けたることなく且つ曾て軍人警察官たらざりし者たるを要す

一、服役年限は三年とす

一、家庭貧困の者に對しては服役期間中其の家族に對し救護の方法を講ずるものとす

一、本要綱の細目に付ては軍政部大臣民政部大臣及蒙政部大臣と協議決定す

緊急貿易統制法實施以來輸入數量

昨年八月十五日緊急貿易統制法の施行以來、十二月十五日までの輸入許可商品の輸入數量左の如し

△米(康德三年八月十五日より十二月十五日に至る)

	許可件數	數量
日本	六六	三三、八四四袋(三二、五七二擔〇三)
朝鮮	一三四	七六、〇七七袋(七八、五六八擔六七)
支那	一〇二	四六、四四七袋(七一、七四〇擔六〇)
香港	一三	一九、一四九袋(三四、三一〇擔二〇)
シヤム	八〇	六五、六八三袋(一〇九、〇三八擔)
英領ビルマ	一二	二二三、四三七袋(三九三、〇一二擔)
佛領印度支那	一九	七七、四〇〇袋(一二八、四〇七擔四〇)
合計	六六八	[illegible]

△小麥粉(康德三年八月十五日より十二月十五日に至る)

	許可件數	數量
日本內地	四〇四	[illegible]
朝鮮	一四	一〇、八九七袋(三、七三六擔八五)
支那	一五〇	一、〇四一、六五袋(三六八、三一一擔二六)
其他	三五	四、六三〇袋(一、七〇八擔五五)
合計	六七二	二、一四三、七七五袋(九〇四、一四七擔七二)

△小麥(康德三年八月十五日より十二月十五日に至る)

	許可件數	數量
日本內地	一	五袋(五擔)
朝鮮	一	五〇袋(五〇擔)
支那	二	三袋(三擔五)
合計	四	五八袋(六〇擔五)

△羊毛(康德三年八月十五日より十二月十五日に至る)

	許可件數	數量
日本	三〇	四、二三九擔八八
支那	一	三八・一〇
ニユージーランド	四	一三七・七五
アフリカ	一	一六・二〇
合計	三六	四、四三一・九三

△輸入報告數量(康德三年八月十五日より十二月十五日に至る)

	報告數	數量
米	六二	九〇、七三袋
麥粉	五二九	一、一五四、四九袋
小麥	二	三擔四九
羊毛	二二	一、四四九擔二二

公債株式賣買
畑園太商店
新京老松町三ノ三
電長三一二三四九　三一六一六五

滿洲醫大學生募集

滿洲醫科大學本年度の學生募集は滿鐵社報をもつて發表されたが募集人員は大學豫科第一學年日本人約四十名、滿洲國人及中國人約四十名、大學專門部第一學年滿洲國人及中國人約六十名、大學豫科附屬豫備科滿洲國人及中國人約四十名(但し滿洲國人及中國人に限り女子の入學を許可)願書提出期限は三月五日まで試驗場は大學豫科日本人は東京赤坂區葵町大倉高商校及び奉天大學豫科、大學豫科滿洲國人及中國人附屬豫備科及專門部は奉天同大學豫科、新京滿鐵事務局、北平滿鐵事務所、試驗期日は豫科日本人三月二十五日から二十九日まで、豫科滿洲國人及び中國人三月十八日から二十一日まで、結果發表は豫科四月十日、豫備科及專門部四月一日

竹槍、營口を守る

秘話「騎士道地に墜ちた頃」

來る十二日は明治三十七、八年日露戰爭中敵將ミスチエンコ中將がコザック騎兵七十二中隊、乘馬步兵四中隊、騎野砲兵二十二門、マキシム機關銃四門總勢約一萬の大軍を率ひ、營口牛家屯に逆襲して來たのを我が兵站司令官崎義輝中佐、守備隊長牧野留五郎少佐、增援隊長山畑釜次郞中佐は營口軍政官與倉喜平少佐と協力し僅か十分の一、約一千の寡兵と竹槍をもつて武裝した二百の義勇補助輸卒をもつて五時間に亘る激戰の結果遂に擊退し當時唯一の條約港であつた營口の安全を守り後の繁榮の基となつた記念すべき日である

滿洲十景　(下)

哈爾濱、札蘭屯の哀愁と聖地承德の神秘

滿鐵鐵道總局營業所洲事情案內所　瀧田生

哈爾濱

ロシア人が母なる河と呼ぶのはボルガだけであるが、そのボルガにも替へて哈爾濱の松花江は國なきエミグラントの心を慰樂に導き、あるときは哀愁に誘ふて流れ去る。嘗つてロシアが東淸鐵道とゝもに哈爾濱經營の機緣をつくつて歷史はすでに四十年、そのあまりにも變化多かりし國際勢力の消長の跡を物語るのも、華やかなりしロマノフ王朝の盛衰の跡を語るのも遠く源流アムールに注いで止まない悠久無限松花江の流れである。松花江は哈爾濱の偉大なる立役者であり、慰安者でもある、勿論松花江の持つ職場は素晴しく大きい、夏ともなれば松花江は雜多な人形に玩弄される、冬は驢馬に牽かせたサーニの所有物となり、自然のトラックとなる、夜の哈爾濱は知らぬものはないであらう、灯、冥、ジャズ美女、美酒戀の絢爛たる坩堝だ、ロシア情緒の街として知らぬものもないだらう、しかし今日の哈爾濱は血潮がドッドッと湧いてゐる、「東洋の巴里」でもなく、「小モスクワ」でもない、「哈爾濱夜話時代」を過去に葬り去つて鋭く躍進日本の姿を反映してゐる、化粧くずれした老哈爾濱をわが大和民族は如何なる姿に造り上げるであらうか、とはいへスラブ民族が建てた街の特色は猶隨所に名殘りをとゞめ遊子の旅情をそゝるものがある亡びゆくロシア情趣は旅するものに淡い感傷を醸すであらう

札蘭屯

哈爾濱を離れ往けども往けどもの大草原に倦きた頃車窓を右に北は北海におこり南は渤海に連るといふ成吉斯汗疊址が目にちらつき、漸く興安嶺の支脈は東に、南に宛然櫛の齒の如くに流れ出して大嶺倉の平原の果と灣曲に富む一線に結ぶこのあたり濱洲線第一の景勝地札蘭屯である札蘭屯とは蒙古副官の駐屯地の由である、現在人口六千五百人、內地人四百人、今より四百五十年前の頃であつたらうか、この地は只狩獵を主業とする蒙古索倫人の一小部落に過ぎなかつたのであるが淸東鐵道の敷設とゝもに著名になつた、爾來ロマノフ王朝沒落の餘波はこゝにおよび生ひ繁つた白楊のみが往時を物語つてゐる、この地を旅する人はまづ變化の多い山河の姿に壓倒されるであらう、飛瀑の淸流に臨み、土の香の高い未通娘といつた姿は遊子の心に柔かく迫つて來る、北滿の輕井澤はこゝだ森で蔽はれた白堊の洒落な山莊、淸冽な流れの上に架せられた眞白な釣り橋、洋々と湛つた碧水のプール、吸ひ切れない淸澄なオゾーン、早くよりロシア人が風光明媚なところとして避暑避寒の地としたのも無理からぬところである、春五月ともなれば、芍藥、黃百合、姫百合、紫色濃き菖蒲の淸楚な姿、その他名も知れない珍らしい高山植物の數々など附近の高原一帶に咲き亂れて百花繚亂のお花畑と化し全く驚喜させられる、そのクライマックスが札蘭屯附近である

丘ゆ丘へ眺めおほらかに山菖蒲

筆者はこの地方をもつて北滿第一の風光と推稱するに決して躊躇しないであらう、特にこの地方はタイメン釣りと狩獵に名だゝるところ、近くの巴林また風光秀麗避暑行樂に好適の地である

牡丹江

東京城を過ぎる頃、圖佳線の車窓風景は牡丹江にそうては離れ、離れてはそうて沿線一帶の優れた山川の美に飽きることがない、日本の風景でいへば一寸東北方面を聯想する人煙稀な寂寥な高原の斜陽、翠柏紅芬相點綴する懸崖遙か脚下に瞰す深潭、碧水牡丹江の眺は下馬逋河江畔に留めをさす、牡丹江は圖佳線に沿ふ大河碧水滔々として北に走り延長四〇〇粁で松花江に合流する、牡丹江の名は昔は忽汗水、忽爾改等と言はれたが、明代になつて牡丹江と稱された、江畔一帶圖佳線の新設を見て以來、絕へず鑿の音は江面に響きよく文化への進出を語つてゐるが、なほ下馬逋河の箱庭の如く河中に點綴せる浮島は昔ながらの風光をたゝへ江水を渉る一抹の淸風は、遠い渤海の爛燦たる文化の昔からこの牡丹江を中心として、幾度か繰返へされた淸史を目のあたりに物語つてゐる杖を進めて滿洲の最古の都城、寧古塔に、或は東京城址に、訪れるならば更に更に懷舊の情禁じ得ないものがあるであらう

丹江十里好眺瘴
吏枕渭遙乘晚涼

牡丹江站は圖佳線と濱綏線のクロスするところ、嘗ては千餘の人口を有する小區に過ぎなかつたが、圖佳線の計畫されてより、急激なる人口の增加を見青い灯、赤い灯、ジャズも流れて物凄い新興都市としての氣焰を吐いてゐる、都市計畫完成の曉は第二のハルビンとも見られてゐる、現在人口二萬五千人內地人三千人、大江牡丹江は驛の東方約二粁の地點を流れてゐる、江岸にロシヤ人の造つた被河公園があるが、充分の閑があれば悠つくり步いて見たいところである

牡丹江流域はまた有名なる林産地で村積四億三十萬石あるといはれてゐる

承德

熱河への旅は滿洲旅行中でも最も興味のあるコースである、とりわけ承德の避暑山莊の印象喇嘛廟の魅力神秘な傳說等は遊子の旅愁を曙はすものがある、承德にある喇嘛廟は殆ど康熙乾隆帝の頃の建立であるが、奈良や京都の日本建築美が京城の王宮あたりしか見ない目には先づ支那と西藏藝術の混和されたあの大建築物に對して驚異の瞳を見張るであらう、事實かくも邊陬の地に、あれだけの天然の美と人工の妙を巧に調和した壯觀はたしかに一大驚異である、西藏藝術の滿洲移植の表徵であるといはれるが滿洲至高の喇嘛教藝術の偉觀である、聖境承德の歷史は繰返すであらうが一度此の地を訪れる者あらば、あの巨大な建造物は嘗ての淸朝歷代の皇帝が慓悍な蒙古族に惱まされて巧に喇嘛教を利用し、彼等の爭闘心を甘美な宗教心に誘引した蒙古懷柔苦肉策の跡を興味深く物語るであらう、承德は一名熱河とも云ひ、日滿兩軍の熱河討伐によつて俄然邦人間に知られたところで、淸朝の對蒙古、西藏工作の根據地として、又淸朝離宮、古刹八大寺の所在地として、或は湯玉麟が一生の豪華を極めた名殘の地として幾多の歷史を持つてゐる

人口約四萬、內日本內地人九百、市街は四面秀峰に圍まれ省公署もある

避暑山莊は淸の康熙帝が塞外巡狩の際駐蹕して、この地の環境および景勝の非凡なると塞外經綸上好個の地點たるに鑑み、その康熙四十二年に起工した所謂熱河離宮であつて避暑山莊と命名したのである八大寺とは避暑山莊外に建造されてゐるもので普寧寺、普陀宗乘寺、須彌福壽寺、安遠廟、殊像寺、溥善寺、廣緣寺を云ふ、これらは皆東洋美術の極致を示してゐる

饗應は、皿數多きが貴からず、要は、眞情が第一である。

主婦自ら工夫した獨特のお料理こそ、眞に意義ある御馳走です。その場合、容易にお料理を旨くする味の素の効力が、大いに手助になる事を、御記憶下さい。

味の素

品質純結晶

(登錄商標)

宮內省御用達　味の素本舖　株式會社鈴木商店

△童話△

城

坪田讓治

昔々のこと、一人の武者修業のさむらいが道に迷つて、山の中へ入り込みました、何日歩いても、村へも町へも出られません、一軒の家も、一人の人も見かけません、歩けば歩くほど、人の通つたこともない深い森や險しい岩の聳へ立つ崖にばかり出あいます、こんなときには谷川を下つて行くと、人の住む家に出られると聞いたことを思出し、その武士は一つの谷川を見つけると これについて下へ下へとくだり始めました、すると何日歩いた時でせうか、その谷川が山の端を廻り、大きな深い淵をつくつてゐて、そこで渦を卷いてゐる處へ出ました、その時、武士は咽喉がかわいて非常に水が飲みたくなつたのです、それで岩蔭から身體を乘り出して、その淵を覗きました、と、これはどうでせう その淵の底に白い立派な城が沈んでをりました、いや沈んでゐるのではないのです、淵の底に、その白い城は建つてゐるのです

「不思議なこともあるものだ」

餘りの

不思議さに、つい武士はそんなひとりごとを言ひましただけども、武士が顔を上げた時、彼は一層びつくりしました、水底の城とそつくり、そのまゝ同じ城が、彼方岸の山の上に、林の中から空高く、何とも言へず立派に聳へ立つてゐたのであります

「あゝさうか」

武士は小手をかざして、その城を見上げてしばらく眺め入つて居りました、水底にあると見えたのは、水に映つてゐた城であつたのです

「やれやれ、有難い」

つい、武士はさう言つてしまひました、もし直ぐ、その城に訪ねて行つて、水も飲まして貰ひ、御飯も食べさせて貰ひ久しぶりで床の中に休ませて貰へるゝ考へたからであります

「どう言つて行かうか」

そんな

ことは考へる必要はありません

「道に迷つて、この山中にまぎれ込んだ武者修業のものでありまず、どうか一飯一宿の御恩にあづかりたいと存じます」

さう考へつくと、武士は何日も山中の旅でよごれた着物をぬぎ、それを打ち振つて、まみれついてゐる土や木の葉を落しました、そして少しばかり服裝を調へました、ところでいざ、城へ行こうとしてまた道が分らなくなりましただつて、城は彼方岸にあるのです、間の川は底も知れない深さです、それが渦をまいてごうごうと音を立てゝ流れてゐるのです、泳ぐわけにもゆきません

「あのやうに立派な城だ、橋のないこともあるまい」

武士は

考へ直しました、それでまた川を少し下の方へ下つて行きました、一つ二つの大岩を登り越へ登り越へして行きますと、やつと、橋が見つかりました、橋が見つかりましたが、橋をまだかなり彼方に見た處で、武士は岩の上にしがみ付くやうに身體を伏せてしまひました、だつてそこで、まづ第一に大きい人間の聲を聞いたのです

「ハツハツハ……」

「ワツハツワハ……」

それは笑ひ聲だつたのですが、そんな大きな笑聲をする以上は、とても大きな人間でなければなりません、それで身體を岩蔭に隱したのですが そこからそつと頭をのぞけ、聲のする方を眺めました、すると、これは大變なことになりました、

笑ふ人

は川の深い淵に入つてゐるのです、いや、底も知れない淵に立つてゐるのです、そして水の上には頭ばかりをのぞけてゐるのです、しかもその頭といふのが、牛や馬どころではありませんその二も二倍倍もあるのです、まづ小さな岩くらいもある頭の人間が水から上にその頭ばかりをのぞけ、それも四つも五つものぞけ、大きな口をあけて、ハッハ、ハッハと笑ひ合つてゐるのです、それにもう日がくれかけ赤い夕日がその五つの大頭の上にさして居りました、丁度笑つたとき、その大きな口を開けたのですがその口など、人間の頭なんか

一口に

食べてしまいさうな大きさです、なにしろ、これはほんとに大ごとです、この武士も武者修業をしに、日本全國、國といふ國を經めぐり、劍術の名人といふ名人と立合ひをした武士です、普通の人間なれば、どんな人とでもさしてひけを取るとは思ひません、然しこんな、普通の人の五倍も十倍もある巨人にかゝつては、とても勝てる見込みはありません、どうしたらいゝでせうか、ほんとうに困つたことになりました、その時、城の方を眺めますと、夕日はもう川から上つて、白い城の上の方を赤々と照して居りました、それでは見る間に日もくれて來るでせう、くれるどころではありません、もう其の時鐘の音が聞へて來ました、

「ゴーン、オンオン、ゴーンオンオン」

何處で

鳴らす鐘でせう、永い尾を引いて、それが山々谷々、森や林の奥の方まで響き入りました、と、一羽の白い大きな鳥が城の下の木の間から舞ひ上つて、城の上の空を輪をかいて舞ひ始めした、と、それが合圖か、水の上の巨人の頭がズブリズブリと水の中に沈み始めました、見る間に五つとも沈んでしまつたのです

「やれやれ」

武士はほつと、安心の息をつきました、それでも暫くは水の上を眺めてゐましたが、もうそこには水音一つたちません、大頭は浮ぶ樣子も見へないのです、そこで武士は安心して岩を登り、岩を下り、橋のある處に辿りつきました 橋の側に行つて見ると、それは古い古いもう腐りかけた樣な古い木でつくつた橋であります、しかも、それがもう何年何十年となく、人の通つた樣子もありません

だつて

橋の入口には一つの扉があつて、それは閉ぢられたまゝもう腐りかけてゐる有樣です 然し武士がそれに手をかけて今開けやうとした時です

『クワーッ』

といふ聲を聞いて、武士はビックリして、後に飛びのきました、見れば、扉の兩方の杭に、一羽づつ、朽木の色と變らない大きなフクロがとまつて居ります、これが丸い大きな眼を開き

首の毛

を逆立て、今立ち上らうと、翼を擴げかけてゐました

「いや、決して怪しいものではありません、この山中に道に迷ひ、何日となくさ迷ひ歩き木の下、岩蔭に雨露をしのいだ一人の武者修業のもので御座居ます、願はくば、この橋を渡されまして、誰樣のお城で御住ひか存じませんがお城で一飯一宿の御恵みにあづかりたく存じます」

武士はフクロが言葉が分るとも思ひませんが、斯うなつては、こんなことでも言はないでは居れない有樣になつてゐました、それでさう云ふと刀のツバに右手をかけ、返事によつては切りかゝる覺悟を見せ、フクロを睨んで身構へました

「如何で御座らう」

そしてもう一度言ひました

「クオーー」

「ク、、、」

フクロの

返事が

變つて來ました

「お許し戴けましたので御座いませうか」

「クオークオークオー」

「クウクウクウ」

「いや、有難う存じまする、では、お城へ通していたゞきます」

武士は刀に手をかけたまゝ力強く足をふんで、扉の方へ近づきました、と、そのとき、ハッとばかり、扉は兩方に開きました橋の上には背の高い鶴のやうな一羽の鳥が立つてゐました、それが案内するやうに、武士の方を振返つてゐたのでした

然しどうでせう、こんなことがあつたでせうが、昔々のことであります實は私もその點何とも云ひかねます

室町俳壇

雪の朝豆腐ニーヤの鈴寒し　(尋六)水主 重樹

白い雪庭の落葉を埋めけり　川原 俊夫

一條路タイヤのあとをはつきりと　中川 聰作

劍道にツララを折りてお面お胴　杉村 博

だんぼうの烟もくもく冬の朝　同

ガラス戸に氷の花咲きにけり　神保敏男

手ぬぐいが凍る夕の風呂歸り　(高一)大島

溫室に寒さ知らでか菊の花　日野

人ふまぬ雪を我れまづふんで見ん　森村

雪の朝故郷の山を想ふかな　同

火消ゆや しみじみ寒きすき間風　同

(合同作)

海ぐれや 舞ひゐし落葉どこへやら　同

枯草に光りて白し 露の玉　同

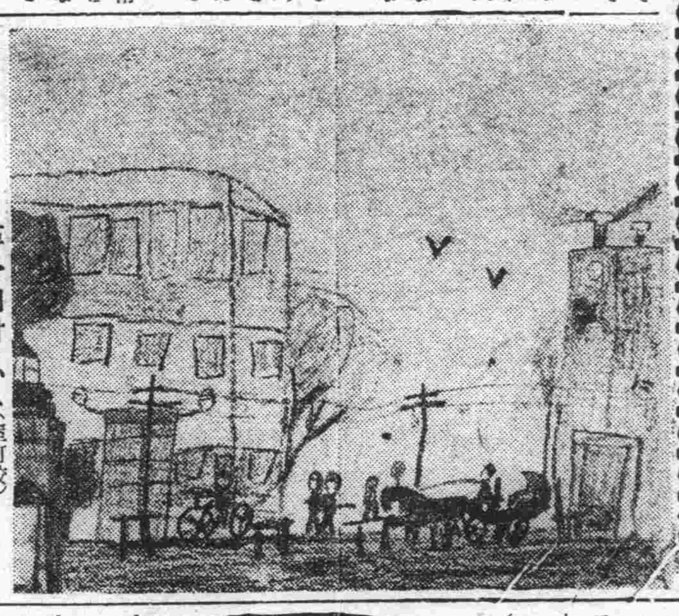
朝霜にぬれて いとほし捨人形　同

月のなき夜の窓をば しめにけり　同

カラコロと行く足音や 冬の夜　同

尋三　加藤秀夫(室町校)

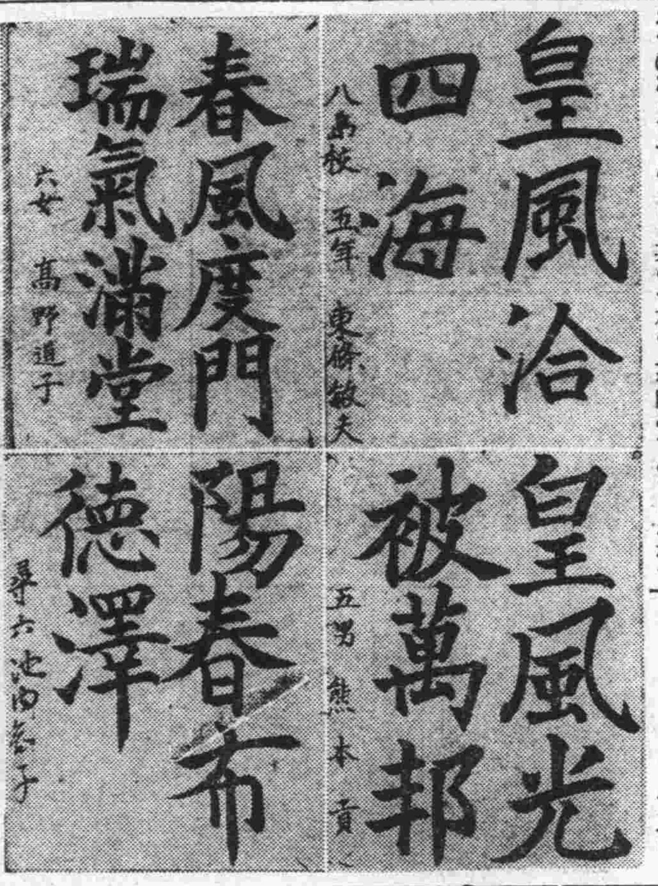
高一　平野福美(室町校)



尋一　田村弘人(室町校)

八島小學校五年　笹川鶴代

書初め



右上より八島小學校五年生東條敏夫、熊本貢、左上より六年高野道子、池内知子さん

けふの番組

(M・T・C・Y　新京放送局)　十日(日曜日)

【朝】

七、三〇 聖訓謹話(東京) 教育勅語(二) 小西重直

八、一〇 氣象通報・入港船のお知らせ(大連)

八、一五 朝の音樂(大連)

九、三〇 子供の時間(大阪)

吹奏樂 大阪市音樂隊 指揮 林亘

一、序曲「擧國の歡喜」江口夜詩作曲

二、行進曲「分列式」陸軍戸山學校軍樂隊作曲

三、行進曲「觀兵式歸りの軍隊」デゾルメ作曲

四、ガロップ「汽車」プーエ作曲

五、描寫曲「狩の一日」ブカロッシー作曲

一〇、〇〇 日曜勤行(京都) —古義眞言宗東寺派總本山教王護國寺より中繼— 法要並法話

一〇、四〇 講演(東京) 國民指導者としての故大隈重信侯 內ケ崎作三郎

一一、一〇 趣味講演(東京) 寵の神と傳説 永持德三

一一、五九 時報(東京)

十四円でラヂオの広告放送が出來ます申込は2-1五五一弘報協会へ

【晝】

〇、三〇 ニュース(東京・新京)

〇、五〇 講演(奉天) —全日滿中繼— 冬の滿洲の伐採の話 鐵道總局産業課長 江崎重吉

一、二〇 歌謠曲(東京) 兒玉好雄 千丸 伴奏 ミリオン管絃樂團

一、熱血節 松村又一作詞 大村能章作曲 (兒玉)

二、天竺浪人 右同 (兒玉)

三、男ひとたび 小日晴夫作詞 山川武作曲 (兒玉)

四、からめくづし 江口四郎 十津川千代編曲 (千丸)

五、猫のねごと 高田保作詞 江口、十津川編曲 (千丸)

(大阪)

(一)……夢香 伴奏 タイヘイニット—管絃樂團

一、山の一夜 佐藤惣之助詞 大村能章作曲

二、城山しぐれ 松本一晴作詞 片岡志行作曲

(二)……小澤秀夫 伴奏 タイヘイニット—管絃樂團

一、山の人氣者・外一曲

一、五五 管絃樂(東京) 一、ファウスト グノー作曲 外六曲 日本放送交響樂團 指揮 田中秀雄

二、二五 俚謠 (富山)おわら節 おわら保存會 (金澤)山中節 米八 (福井)三國節 三國節保存會 (名古屋)道中伊勢音頭・外一曲

【夜】

三、〇〇 全滿氷上選手權大會 ホッケー決勝戰—奉天滿洲醫大アイスホッケーリンクより中繼—

三、五〇 經濟市況(東京)

四、〇〇 ニュース(東京・新京)

四、二五 全滿氷上選手權大會 スピード都市對抗リレー奉天國際スケート場より中繼

六、〇〇 子供の時間(東京) お話支那と云ふ國 中野江漢

七、〇〇 ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)

七、三〇 趣味講演(臺北) 不老長生の藥 臺北帝大教授醫學博士 杜聰明

八、〇〇 長唄(東京) 石橋

八、二五 落語(東京) 御慶 三遊亭圓歌

八、五〇 映畫劇(京都) 國訛道中笠 伊藤大輔原作 白谷一夫脚色 嵐寛壽郎プロダクション

配役 國定忠次 嵐寛壽郎 山形屋藤藏 荒木忍 女房お近 歌川絹枝 百姓嘉右衛門 市川花紅 娘おはつ 森光子 外大ぜい 演出 仁科紀彥

九、三〇 時報・ニュース(東京) ニュース告知事項・氣象通報・番組豫告(新京)

一〇、〇〇 滿鮮交換放送(京城)

歌曲と新民謠

一、歌曲 唄 金蘭珠

(イ)羽樂 同

(ロ)還界樂 河連心

玄琴 金雨塘

(ハ)編 洋琴 金相淳 大鼓 金永根 杖鼓 金一宇

二、新民謠 (イ)千里夢 李花子 (ロ)東風吹けば 伴奏 DK管絃團 (ハ)正月十五日 (ニ)我が戀人

一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)

歌謠曲(後一・二〇 東京より)

伴奏 ミリオン管絃樂團

兒玉好雄

一、熱血節

松村又一作詞　大村能章作曲

ペチカ戀しや、トチカは憎くや、零下五〇度の國境警備、銃をにぎれば武者ぶるひ

河を隔てゝ、くる日も夜も、守る吾等の國境千里、今日も吹雪か空みえぬ

たとへ寒さが、骨身を刺そと胸にたぎるは吾等が血潮、國に獻げたこの命

二、天竺浪人

松村又一作詞　大村能章作曲

…兒玉好雄さん…

空の浮雲道連れに、俺は氣まかせ足まかせ、天下無宿の流れもの、(それもよいよい、よいぢやないか)括弧內以下同じ。

好いたほれたもさめてみりや あはれはかなき夢のあと、どうせ氣儘な旅ぢやもの、明日は滿洲モンゴリヤ、喇嘛の灯かげで浮れ唄

支那と印度を股にかけ、度胸一つが身の身上、あとは野となれ山すすき

三、男ひとたび

小日向晴夫作詞　山川武作曲

男一度、思ひをかけりや命まで、君はつめたくつれないけれど、燃えて貫く戀ごころ

君はつめたく、なやみ嘆きは深くとも、たへて忍んで心いちづに、燃えて身をやく戀ごころ

燃ゆる思ひを、はるかの空に涙して、またも忍ぶは君の面影、何んで忘らりよ忘らりよか

千丸

四、からめくずし

江口四郎　十津川千代編曲

金が出る出る白金黄金、鐵も鉛も銅も、オヤどんしり掘り出せお國の名物、からめたものなら、うつかり放すな、トコドッコイ／＼

からめ／＼と、お山のうたは お家繁昌 となりひよく、オヤからめてからめてからめた 黄金は日本の花だよドンドと吹き出せ、トコドッコイ／＼

五、猫のねごと

高田保作詞　江口四郎　十津川千代編曲

竹ぢや竹ぢやとおつしやいますが、割つてわつてみたらば おやおやずんべらぼうのがらんどう(カンニンシナヨでホイ)括弧內以下同じ。

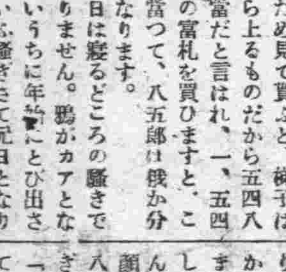
りんき／＼と笑ひなさるが、廻るまわる燈籠は、ぐるぐる誰でも氣が廻る

柳やなぎに子猫がぢやれる、柳やなぎ色づいて、飛び出すもつくり猫やなぎ

おきて待たうかねてまとか、まゝよまてど來ないなら、とかいつてもんぬきすてられぬ

落語……御慶

後八・二五 東京より　三遊亭圓歌



…三遊亭圓歌さん…

その昔、富籤といふものが行はれました時分のこと。大工の八五郎は梯子の上に鶴がとまつてゐる夢を見ましたので、鶴は千年で千、梯子は八四五だから一、八四五番の富札を買へば必ず當るに違ひないと思ひましたが、易者に念のため見て貰ふと、梯子は下から上るものだから五四八が本當だと言はれ、一、五四八番の富札を買ひますと、これが當つて、八五郎は幾か分限になります。大晦日は寢るどころの騒ぎではありません。鶏がカアとなかないうちに年始にとび出さうといふ騒ぎさて元日となります。年始の挨拶は「御慶」と言ひなさいと敎へられ、何から何迄新調づくめの禮裝で家を出ます。長屋中をすつかり廻つて歸つて來ますと向ふから友達が三、四人やつて來ますから大聲で「御慶」と申しました。ところが相手はなんの事か判りませんから妙な顏をしてゐますと

八五郎「判らねえ奴だなあ、ぎよけいつてんだよ」

「あゝさうか、俺等はそろつて惠方詣りに行くところだ」

長唄—石橋

(後八時　東京)

唄 吉住小三藏 外　三味線 稀音家和三郎 外

謠ガヽリ詞「是は大江の定基出家し、寂照法師にて候、我入唐渡天の望候ひて波濤を越え、是は早石橋にて候、向ひは文殊の淨土清涼山にて候程に、此あたりに休らひ、橋を渡らばやと思ひ候 本調子「松風の、花を新に吹き添へて雪を運ぶ山路かな 合方「樵歌牧笛の聲、人間萬事樣々に、世を渡りゆく業ながら、餘りに山を遠く來て、雲又跡を立ち隔て、入りつる方も白浪の、谷の川音雨とのみ聞えて松の風もなし、實に過ぎつて半日の客たりしも、今身の上に知られつゝ、妻木宵負うて斧かたげ、岩根烈しき(合)岨傳ひ、小笹を分けて歩み來る ワキ「如何に是なる山人、是は石橋にて候か」シテ「さん候、是は石橋にて候よ、向ひは文殊の淨土にて、清涼山とぞ申すなり、よく／＼御拜み候へ」ワキ「我身の上を佛識に任せ、橋を渡らばやと思ひ候」シテ「暫く候そのかみなり名を得給ひし高僧貴僧と聞えし人も此處にて月日を送り給ひ、難行苦行捨身の行にてこそ、橋をも渡り給ひしが、獅子は小蟲を食まんとても、先づ勢ひをなすとこそ聞け、我が法力のあればとて、容易く思ひ渡らん事、あら危ふしの御事や」ワキ「謂れを聞けば有難や、なほ此橋の謂れ、詳しく御物語り候へや」シテ「語つて聞かせ申すべし 大薩摩「夫れ(合)天地開闢のこのかた「雨露を降して國土を渡る、是れ即ち天の浮橋とも云へり(合)其外國土世界に於いて橋の名所樣々にして、水波の難を遁れては、萬民富める世を渡るも、則ち橋の德とかや然るに此石橋と申すは、巖峨々たる岩石に、巳れと架かる橋なれば、石橋とこそ名付けたれ、實に此橋の有樣は、其面僅かにして、尺よりは狹う、苔は滑りて足もたまらず(合)谷のそくばく深きこと、數千丈とも覺えたり、遙かに峰を見上ぐれば(合)雲より落つる瀧の糸、長さ三丈餘り、(合)霧朦朧と閉ぢて、下は泥犂も白波の、音は嵐に響き合ひて、虛空を渡るが如くなり「橋の景色を見渡せば雲にそびゆる粧ひは、譬へば夕陽の雨の後、虹を成せる其形、又、弓を引ける如くにて(合)神變佛力にあらずしては、進んで人や渡るべき、向ひは文殊の淨土にて、常に笙歌の花降りて、「笙笛琴箜篌、夕日の雲に聞ゆべき、目前の奇特あらたなり「暫く待たせ給へや、影向の時節も今幾程によも過ぎじ 狂ヒノ曲合方「獅子團亂旋の舞樂のみぎん(合)「獅子團亂旋の舞樂のみぎん、牡丹の英匂ひ滿ち／＼大市の獅子頭、打てやはやせや牡丹芳、牡丹芳、黄金の蕊顯はれて、花に戲れ枝に臥し轉び、實にも上なき獅子王の勢ひ、靡かぬ草木もなき時なれや、萬歳千秋と舞ひ納め、萬歳千秋と舞納め、獅子の座にこそ直りけれ

公債 株式 現物 高價買入　合資會社 廣本洋行　新京日本橋通七五　電話(3)二五六二 三〇四二

パンダルの梨花

短篇小說一等（賞金二十圓）

椿 沙智

（六）

寒さがひどくなつたので學校の前の酒屋でコップに一杯冷酒を飲んだ溫りで眠る夜が多くなつた。机や本箱を蒲團の上に載せて其の重味で寒さを耐え樣ともした。心の淺間しさが形に現れてきた樣に思へたのが二倍になつて心を暗くした。町へ小さなデパートが出來てエレベーターが設けられた時每日何百と言ふ鮮人の女子供が近くの村から出掛けてきて列を作つて順番を待ち中にはエレベーターの中で坐つて終ふ姿を見て其の人々を憐れむ氣持よりそうした處に居る自分自身が可哀そうになつた。

まづい食事の後で學校を一人出て支那饅頭を買つて寒い風に身體をかがめ乍ら崩れた朝鮮家屋の垣に添つた坂路を食べながら歩く事もあつた。そんな時子供が前に出てきて不思議そうに見上げると恥づかしくて赤くなつて急いで路を反らしたりした。

年末になつて學校で貧しい人々に施米をした時前の人の影に小さくなつてゐる梨花の姿を見た事も思ひがけない從妹からの手紙がよそごとの樣に自分達の間を記してあつたのも手紙に同封してあつた寫眞が自分の環境とは緣遠いもの〻樣に微笑つてゐたのもみんな佗びしさを增すばかりだつた。雪の曠野へたつた一人で棒立にさせられてゐる樣な每日が積つてとても此の儘ではやりきれなくなつて來た。

生れて始めての沈んだ正月に、行き詰りに堪えかねて朝から寢たままの日が增していつた。其の日も授業に出ずに寢たままだつた。晝過ぎ氣がついてみると枕下の新聞紙のに赤や青の飴が十二、三載つてゐた。夜になつて其れが生徒達が心配してもつてきて呉れたと知つた時暗く歪んでゐた心の扉に流れ込む明るく暖かい光を感じた自分だつた。貧しい生徒達—小さい小さい鉛筆を終ひの終ひまで使つてゐる生徒、其小さい鉛筆さへ持つてゐない子供もゐる。遊ぶもの一つ持たず土を掘り石を轉しては休み時間を過す生徒達色紙の一枚を寶物の樣に奪ひ合ひをした其の貧しい生徒が心配して買つてきて呉れたたつた十幾つかの飴に拂つた値は生徒達にとつてどんなに大きなものかを知つてゐる自分はすまない申譯なさで頭が下つた。黑砂糖の塵のついた小さな飴の一つ一つを何物にも超えて美味く食べた自分だつた事か。人を怨み人を憎む暗さで每日を送つてきた胸に絶えて久しく湧き出てくる感謝とほのぼのとしたあの望みある曉の空の匂だつた。

其の夜殆ど眠らずに考へた翌日から自分は町の圖書館に通ひ始めた。平靜に返る緒を得た心は周圍に重ねられた本に自分らしい自分の熱情を再び燃やす事が出來て一日中の中心を圖書館に置く樣になつた。古典から最近の本をどの位の眞面目さと興味とで漁り讀んだ喜びだつたらうか。

こうした日が一月二月三月と過ぎて從妹の事について全く落膽が得られた。四月の始め突然內地の兄から彼女との問題が解決して秋には結婚する樣に決まつたからそちらを引き上げて四月中に東京に歸る仕度をして呉れと言ふ手紙が來た。

一日間を置いての日曜日自分は梨花を連れて東村に行つた。

（七）

『先生いつまた來ますか』

金琴江の水の色は碧りの春の空を寫して快くまぶしかつた秋、川の面を覆つて枯れたポプラの葉の代りに白い家鴨の群が靜かに浮いてゐた。

『すぐまた』

二人が背にしてゐるのは怪我をした梨花が泣いたあのポプラの樹だつた。梨花は今日白く美しい絹の服を著て仄かな香料の匂さへさせてゐた。來るまでのバスの中で東京へ歸ると話した自分に梨花は大阪に働きに行つてゐる梨花の兄が成功して送金もして呉れる樣になつたので正規の外の學校へ近く入學すると告げた。梨花が幸福になつたのは東京に歸る喜びを倘濃くさせた。

『梨花此處で泣いたのをおぼへてる』

『いやです先生』

あまへて胸に顔を寄せた梨花の髪の匂がはつきり從妹を、待つてゐる從妹が半年振りで逢ふ其夜此の胸に埋めるその歡びを思はせた。—すぐまた—と答へ乍ら何日又來るか分らない大邱に再び見る事もない梨花に今迄從妹の面影を持つものとして愛してきたのが今日は梨花は梨花として急に可愛く離れ難いものになつてきたのも別れのためだらうか。さつきから胸に顔を寄せた儘動かない背中の白い絹の服が日の光に美しく光澤めいてゐるのに誘はれて自分は指で其の滑らかさを樂んだ。子供とも大人ともつかない梨花、從妹の稚い頃に似てゐるために可愛がつてきた梨花、今日は一夜に咨開いた花の樣な、鮮かに梨花自身となつて縋つてゐる梨花への別れの言葉をどう言つたらいいか、ましてお互ひに不自由な會話で此の纒りのつかない氣持をどう傳へたらいいのだらうか。

目を閉ぢて暖かい日の光に浸つてゐる暢びやかさのうちに恍惚としてきた心は改つた別れの言葉を今更めかしく考へて言ふ氣がしなくなつてきたし又何にも自分の氣持を言はないのが一番相應しくも思へた。

『梨花みてごらん、鵲だらうか』

丘の上に饅頭の半月が懸つてゐた。碧りの春の空に冴えて見上げた其の瞳を凝視めながら自分は囁いた。

—パンダル、パンダル、パンダルの梨花—

選外詩

初春を迎ふる夜

丁宇香高

粉雪する窓に聞ゆる羽根の音
明くる日の待ちきれず
町の灯に子等の遊ぶや
『ひとりきな　ふたりきな……』

色玻璃湯氣籠めて
吾子は今赤き舟浮かせつ沈ませつ
高らかに戯れ笑ふ
『いざ來よ　今宵は父が洗はむ
新しき年の歡びを迎ふるぞ　すぐ』

二十歳前稚きわれは
木の香濃きかの湯殿に
わが父の和けき目射
見上げしを思ひ出しつ

肥えし肩　圓らけき頰
健けく幸多かれと吾子を祝福ふ
この心
亡き父もわれに給ひしか

粉雪する窓に聞ゆる羽根の音
夜明かへの胸もはずみて華かに
娘等もまじり歌ふや
『ひとりきな　ふたりきた……』

初明り

杉浦三堂

空林の色變りゆく初明り
○
元日やふと故里の母憶ふ
○
元朝や軍司令部の御紋章
○
姉妹の繭玉賣りや初詣
○
乘りつけの俥きてをり庵の春

歳首雜感

林良一

寺小屋婆さんで通つた曾々母が逝き、頑固爺さんが逝つてから今の代になつて師走も正月も無雜作になつたとツクづく思ひ出される。それに据風呂の匂ひなど、とうに昔に忘れてしまつた。

妻をとつて家庭人となつた今日では節季が來ると煩はしさといふよりは何をしたものか見當がつかない。二升のおかさねを供へて新春を壽ぐみなのだが考へて見ると簡易ではあるけれども何となくものたりない氣がする。殊更の儀式めいた行事は出來そうにもないが出來ることならもう少し意義ある形を整へたい、やつてみやうと思ひ乍らすぎてしまつた。

子供の頃に歌つてゐた國歌君が代が二唱になつたとき子供心にも、ものたりない感じがあつたが私の思つてゐる行事のそれは、これに似たものゝやう…るが敢て時代逆行の觀念とは思へないのである。

○

婆さんといひ、爺さんといひ正月を松の內と稱して、ごろごろ寢てすごすことを喜ばなかつたが滿足な五體を寢正月とばかり緣起をかついで寢て過すなど大よそ生氣のない話であるが、これが無難な處作なのだと强いて定義すれば申譯もどうやら立つが、濟まされないのは氣持に僞りが內在することだ。歌の啄木を氣取る譯もないが、まつしぐらに歌へぬものかと思ふ。

どの丹下左膳も人を斬るが——。

○

凍てついた街頭に馬車から降りて覗き見るしるこやもキネマも人の波だつた、公園に出てスケートの切る風を身に受けながら日の丸を見て居ると如何にも身がしまる思ひがされるが、スキーで客年傷めた足を悔んでもいないし、結局私は俗にいふ寢正月の効を說く內氣さにならざるを得ないやうだ。

振り返つて妻を見ると矢張り私に何處までもついて來るが歸りたくなる、豆タクを拾はふか、馬車に圍まれて馬車に乘ると目的を達したかのやうに家に歸るのであるか「この孤獨は內なる戰ひ……」ふつと斯んな風に思ふのである「戰爭に出たつて、流彈も流彈、逃腰にあたつて死んだのでは戰死ぢやない、左樣さ、戰場の死とでも云ふか……」といつた爺さんの頑固が行手の彼方で私を見てゐるやうで血族といふ、つながりが、だんだん私を似たものにするのであらう。

論語よみの論語を知らず。論語でも究めやうか、惡い夢はバクに食べて貰つてと、…思ふのである。

新年になつて新年を祝ふ言葉もなくて舊年を語るなんぞは甚だしく退步を意味することにもなるが、舊年だとて新年の連鎖ではないかとドグマして回顧して見ると私には惡夢的なものがどうしても出て來るのだが、これを誰に食べて貰へるのか。

初夢を書く小說家はバクを書いては呉れぬが何處にか居るのであらう、不老不死の蓬萊山の物語は旭日の圖と目出度く納められてあつて新年を飾る。

○

惡夢を食ふバクの傳說も桃太郎のお話とともに流行、すたりのない大きな力を持つてゐることに依つて自己の歳首を自祝、この雜感を消散させやうと思ふ。

朔風社 新年句會吟草

我春とばかり小店の飾り松　省吾
門松のしづもりゐたる小路かな　十柿
鵲や雪裝うて門の松　杏陽
熨斗つけて壁にかゝれりお撫でもの　同
デパートの休業札や松飾り　島秋
我が糧の金數松飾　澄秋
支那風の門に門松立てにけり　竹木
いささかの雪を集めて松飾る　重峰
門松や颯爽と兵交代す　同
門松に繽紛雪の朝よりす　霜天
門松に軒の垂氷の雫かな　同
蓬萊の瀧に稻をつみにけり　同
よき夢の入る口あけて稻を積む　麻姑
久方の日影明るし松飾　同
お撫ものふれて橙ころげけり　同

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▲大連商工月報（一月號）主張「關東州產硬化大豆油の母國輸入稅撤廢要望」資料「最近北支那の棉作と紡績事情」「滿洲國國稅制度提要」「南洋・滿洲貿易資料」時報、通商彙報、經濟雜錄等（大連市數島町八二大連商工會議所、五十錢）

▲實業之朝鮮（一月號）鎌田正一「日本全國民に戰鬪準備開始を望む」村上大陸子「最近の北平を語る書」等、なほ半島經濟に關する記事が多い（京城府本町五ノ一六、實業之朝鮮社、五十錢）

日日案內

廣告料　◇三行一回金六十錢　◇五行一回金一圓　◇十行一回金一圓八十錢

電話　買度し中介諸新問合せは（3）六二六七塚本へ

古物　不用品高價買入　鋼事館西隣　丸八古物店　電（2）四四〇七

貸家　豐樂胡同二一二、八、六、玄關二疊　市場近し　電話3　二九八七

寫眞　技師急募　白菊會館　寫眞部

素人　下宿致します　御問合せ　電話三・二〇八六

會社　設立訴訟登記は領事館西角鈴本代書へ　電話（2）四四〇七

代書とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前　南洲堂で　電（3）五一三六

尺八　琴古流指南名和先生　稽古日六、十六、二十六　八、十八、二十八　和風會支郞　千鳥町一ノ十

ダイハツ　ハツ商會本店哈爾濱　中央大街一七一支店　老松町二ノ五　電（3）六六八八

自動車　賣買、新車及び中古車　ダイハツ商會　老松町二ノ五　電（3）六六八八

各種　自動車部分品モータオイル　ダイハツ商會　老松町二ノ五　電（3）六六八八

拂下　自動車見積り御報次第參上　ダイハツ商會　老松町二ノ五　電（3）六六八八

ゴム　輪荷馬車リヤカ製造　御報參上　ダイハツ商會　老松町二ノ五　電（3）六六八八

タイヤ　ー各種新中古品　買　ダイハツ商會　老松町二ノ五　電（3）六六八八

カメラ　中古買入交換歡迎　東二條通　大黑屋電話（3）二五四八番

ラヂオ　修理は迅速安價　四球二十圓より　關原洋行　電（3）四七五五

簡易宿泊所　一錢　卅泊　城內東四馬路二八　公益旅社

貸家　一間、場所、城後路中銀グランド前、六疊　南向日當好御用の方は電（3）三二一九へ

●金融●　大和通り六五（金光教筋向）（3）六五五〇　福海商事

タイプライタ印書　文章立案、平安町一丁目九　電話3　二〇七九　信榮舍

貸事務室　中央通郵便局前　滿鮮ビル　電（3）四九五八

電話專門　公益社　賣買、金融秘密嚴守……電話特名義其の儘仲介謝絕　錦町第一錦ビル二十六號室　電話（3）二三〇七

お茶と茶道具　吉野町一丁目　みどり茶園　電話3　四七七〇番

三省堂製本所　帳簿專門　電話3　三三三四番　三笠町三ノ九

下宿及貸間　先づ問合せは同和號へ　電話（3）六八三七番　富士町五丁目四　同和號

男兒遣りたし　生後一ヶ月半、血統正　產婆　長谷川キソ　新京興安胡同一〇二　電話（二）三三〇九番

女給募集　連日超滿員に付入店に好チャンス　朝日座隣　カフエー　オリンピック　電二一三三四

金融　入船町三丁目二三

昭和洋行（東三條橋詰）電話（3）三七〇九番

ぶたまん專門　帝キネ裏　千成や　電（2）一八五五

大和運輸公司　トラックに依る運輸　日之出町九ノ二　電三ノ六九〇八番　引越及建築土木材料一般　農產物麻袋の準備有

鍼灸　あんま　新京永樂町三ノ一　一陽堂療院　電話3　五八二九番

あんま　頭道溝一條橋詰　九州堂療院　電三一六五〇九

ほねつぎ　中央通一五裕泰號內　末松接骨院　電（3）二三〇三番

整骨院　今辨慶　電（3）五一六二番

金融　創業五年　新京三笠町一丁目　赤玉カフエー西橫入　新興社　電（8）四九〇二番

人を雇はれるなら本會へ　失業路頭に迷うものは本會へ　男女を問はず　自彊會本部（平井）東三馬路線電豪下　電（2）一〇八五

米　木炭　和洋酒　ロシアチヨコレート　果物　食料百貨　各種　各種　上田商行　新京東三條橋南角　電3　四五二八　熊岳城新鮮鷄卵毎日到着

電話賃貸便利扱　取扱一切迅速　公認　電話即時金融　帖名其他多額は　○賣買は老舗なる當社へ!!　新京東一條通り四六　土地建物會社　電話用達部　電3四八二八

高橋治療所　鍼灸　おまんま　中央通　電（3）五八六七

電話と金融　貸借賣買　金融即時、長期、秘密　僅かなアタマ金でお買入れができます　有價證券其他に付ても便利に御相談に應じます。　入船町一ノ一九（ダイヤ街橋際）　荻本電話店　電（3）六二六七

公認土地家屋　土地家屋電話賣買仲介金融　不動產管理・住宅店舖御紹介　新京東一條通五四・金光教會前　萬成社　電（3）四八八四番

家傳お灸　脚氣・リウマチス　淋病・胃腸病　婦人病・關節炎　神經痛・痔疾　ハリ灸專門　中央通大阪商船橫　清水鍼灸院　電話（3）六七二七番

質　貸出勉强　保管確實　秘密嚴守　秋町二丁目七ノ四　博多屋　電（3）六三四六番

一般金融　新京入船町三ノ二五　電（3）五七七三番　昭和金融株式會社　吉林外國六道街八番　哈爾濱支店

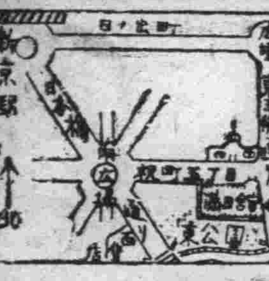
質　質流れ品大安賣　貯金勉强　極簡單　愛知屋　東二條通二五（朝日會館）電（3）五九五〇番

轉任、轉宅の運送荷造は多少に拘らず御用命下さい　峰　運送店　新京民政部前　電3六三五七

一般金融　入船町二丁目三番地　昌榮公司金融部　電話（3）五五四九番

公債と勸業債券買入　恩給と金融　新京八島通り六番地神社裏通　ボシン商會　電話（3）二八七五　便利秘密迅速立替

新座敷と庭園　鳥溫泉料理　溫泉閣　新年會は特に御相談　三圓七品酒二本　電話（3）五六二三八八五五



宿料低廉　臨時宿泊共　御下宿　家族的優遇　閑靜清朗の室あり　高級旅館　滿日館　東五條通一五　電話3三八〇二

新京區公示第二八號
新京中間區公示第九號
昭和十二年四月當課所管小學校第一學年ニ入學セシムヘキ兒童ノ保護者ハ左記ニ依リ所定ノ申込書ヲ一月二十五日迄ニ新京事務局地方課學事係ニ提出セラレ度
昭和十一年十二月二十五日
南滿洲鐵道株式會社
新京事務局地方課長　田中弘之
記
一、入學兒童　自昭和五年四月二日至昭和六年四月一日出生者
一、入學申込書受付期間　自昭和十二年一月六日　至同年一月二十五日
一、入學申込書ニハ戶籍謄本若ハ同抄本ヲ添附ノコト
一、入學申込書ハ新京事務局地方課學事係ニ請求セラレ度

范家屯區公示第十三號
昭和十二年四月當課所管范家屯尋常小學校第一學年ニ入學セシムヘキ兒童ノ保護者ハ左記ニ依リ所定ノ申込書ヲ一月二十五日迄ニ范家屯派出所ニ提出セラレ度
昭和十一年十二月二十五日南滿洲鐵道株式會社
新京事務局地方課長　田中弘之
記
一、入學兒童　自昭和五年四月二日至昭和六年四月一日出生者
一、入學申込書受付期間自昭和十二年一月六日至同年一月二十五日
一、入學申込書ニハ戶籍謄本若ハ同抄本ヲ添附ノコト
一、入學申込書ハ當課范家屯派出所ニ請求セラレ度

下水道の修繕並に給排水設備工事は　電（3）四三三五番へ　中央通四十二番ノ二　蓮見工務所

滿洲料理　大陸春飯店　大和通五番地　電話（3）三七九七　三三三九番

山本獸病院　新京・ダイヤ街扇芳・タンスホール前

質流品　ラクダ布團特約販賣　和洋服掘出物　祝町二丁目太子堂東橫通り　よろづや　電話3五五七一

水餃子　支那ソバ　碓水軒の豚饅頭　一度召上レバ又食ベタクナル　ウマサハ永久ニ忘レラレヌ　東三條通り　滿鐵病院東側　電話㊂二〇二四番　出前迅速

クラブホルモン化粧品の姉妹品
クラブ　カテイ洗粉
美養素で素肌の美を增す
❶ 肌に刺戟するこさ絶無！赤ちやんの柔肌でさへ肌アレいたしません
❷ 硬軟水を問はずよく溶解し、肌を淸め肌を養ひ一段と若く美しくします
❸ 布袋入で非常にご使用に便利！最後まで殘らず使へて至極經濟的です。
クラブ・カテイ洗粉を洗髮に用へば普通の洗髮料以上と愛用される方が激增いたしました。これは髮を赤らめることなく、ふけをとてもよく防ぐからです

肌アレを防ぐ化粧水

ホルモンで招け新春

若返り化粧水クラブ乳液には今迄での女性ホルモンより一層効力の強い綜合ホルモンと肌理こまやかにするアルモンドを配合してありますので、皮下組織から榮養は補給されてアレなど防ぐのは勿論のこと、皺、弛みを防ぎます。

綜合ホルモン含有

クラブ乳液

化粧下に！アレ止め、若返りに！

昭和の常識

日の「丸」「君が代」「富士」の三者は日本を貫く道義の表象だが何れも神秘的な均齊美を發揮す　課外讀物、男兒は漫畫と偉人傳記科學もの、女兒は童話と小説好き童心の影響を考へ撰ばねば有害

想像以上の藥効

……新藥質の仁丹五種

仁丹には從來の主劑に更に動物ホルモンとして古來瀕死の病者の蘇生に重用された雲南麝香と、植物ホルモンとして近來歐米にも珍重される強力精力劑ガラナを配し更に絶對榮養素ビタミンB、强壯藥の粹、朝鮮人蔘、保溫血行促進のサフランの五大新藥質を充實した。故に口熏、明腦、弱胃腸の强化から更に進んで體精力の充實に益々多角的藥効を發揮する全く面目一新の大懷中藥となつた。

赤の小粒仁丹（各人必携の常用藥）
赤の大粒仁丹（救急の護身用藥）
銀粒仁丹（社交ポケット要藥）
麝香仁丹（最高級の懷中要藥）
ローズ仁丹（芳薰の口中香劑）

仁丹

ライオン歯磨

賀正

天地一新、茲に初日麗かなる曙春を迎へ、謹んで年頭の壽を獻げまつると共に、各位の御清福御發展を奉賀候　顧れば、客年中は一方ならざる御贔屓御同情を蒙り、御蔭を以て、社運の盛況眞に記録すべきもの有之候のみならず、弊社製品に對し愈々深き御認識と御信頼とを辱うし候段、寔に難有仕合に存じ厚く御禮申上候　今や社を擧げて感激の眞中に在り、至誠以て御寵顧に副ひ奉らん事を期し居候へば、何卒本年亦不相變格別の御引立を賜り度、御祝詞と共に懇願如此に御座候　稽首再拝

昭和十二年丁丑元旦

ライオン歯磨本鋪
株式會社 小林商店

本店假營業所　東京市淺草區淺草橋際
大阪支店　大阪市東區博勞町三丁目
名古屋支店　名古屋市西區桑名町四丁目

國都建設 完成記念大祝典 九月期して擧行

日滿官民一体の歷史的行事 委員會の手で具体化

滿洲國政府では本年を以て躍進國都の五ケ年建設計畫が竣工するので豫算十四萬九千圓を計上して國都建設完成記念大祝典を計畫中であつたが、豫算の通過をみたので愈よ本年九月に擧行する事に決定した、然して之が祝典の具體的事業計畫に關しては目下國務院秘書處に於て關東軍、協和會、國都建設局、市公署等の關係各機關より委員を詮衡、本月中に委員會を設立して最も意義ある催しとなすべく具體的計畫案を作成する筈であるが、附屬地行政權の移讓後に於ける最初の國都事業として日滿官民一體となり盛大が豫想される

奉天、哈爾濱にも 煤煙防止委員會設立

青山幹事哈市の運動を語る

『國都の空から煙匪を驅逐せよ』のスローガンを揭げて乘り出した新京煤煙防止委員會の活動は既設大連を動かし新に近く奉天、哈爾濱に防止委員會を設立されることになつたが、更に一歩進んで國都聯盟結成にまで進んで來た新京煤煙防止委員會の幹事として猛運動をつづけてゐる青山氏は行務で哈爾濱に出張九日歸京したが彼地の煤煙防止問題について次の如く語つた

八日午後七時から日滿俱樂部に省公署、市、軍、鐵路局を始め日滿各界の代表者三十餘名集合、省公署結城總務科長の肝煎りで藤島市公署建築科長、植村衛生科長等から煤煙防止の必要を說明し私からも新京の煤煙防止につきて實狀につき說明を加へたが會衆はいづれも共鳴し煤煙防止委員會を組織することゝなり來會者が準備委員となり直ちに活動を開始することゝなり市では衛生費のうちから三千圓を割き調査費に提供することゝなつた、哈爾濱は今まで薪を焚く特殊のペチカが多く炭價統制で石炭が薪の價格の三分ノ一で購へるので使用者が急に多くなりそれがため瓦斯中毒で死亡したものが半期で九十餘名辛うじて助つたものが二百名といふ慘狀を呈してゐる、これから見てペチカの改造はもとより煤煙防止の急速實現が痛切に感じられてゐた矢先きであり委員會は今後の活動に意氣込んでゐる

今年も賣行が良い 商業の卒業生 上級學校希望も多い

新京商業學校の今春卒業生は八十八名、うち上級學校に受驗希望者が本年は非常に多く昨年より十一名增加して三十五名の多數にのぼつてゐる、後の五十三名が就職希望者で學校當局でも昨夏以來滿洲國官廳、會社、商店方面へ就職斡旋の勞をとつてゐるが就職成績も好成績を修めて既に決定した生徒が電業二名、住友一名、中銀二名、滿炭四名、文祥堂一名、國際運輸一名合計十三名、推薦中のものが滿拓三名、實業部八名、財政部五名、稅關二名、弘報協會一名合計十九名殘り三十四名は家庭に殘るもので全校として家庭で就職運動をやるものや就職斡旋の必要のあるものは全部決定若くは推薦濟みである、なほ申込みがあつて未だ推薦してゐない處が交通部五名權度局三名である

ホテル荒し 捕はる

原籍鹿兒島縣川邊郡笠砂村向江親純（二十二）は去月三十一日龍江省公署官吏と稱し日本橋通り旭ホテルに投宿酒よ料理よと贅澤をした上四日午後驛に置いた手荷物を取つて來るとホテルの着物のまゝ五十餘圓を踏倒して逃走したとの屆出でに新京署で手配中八日午前十一時頃富士屋ホテルに僞名で潛伏中を谷本、成松兩刑事に逮捕された、同人は取調につれ興安大路松屋旅館中央通松屋旅館に同樣の口調僞名で一ケ月餘宿泊料金不拂のまゝ逃走せることを自白してゐるが宿料踏倒しの常習者で餘罪多數ある見込みである

海軍大學生一行 けふ來京

海軍大學甲種學生二十八名は矢野志加三大佐以下敎官二名に引率され十日午後十時來京（本紙十日附夕刊十一日午後十時は誤記）機關科學生十名は岩本機關大佐以下敎官に引率されて十一日午前八時十分着列車で來京する

鋼材、セメント續騰し 民間工業に支障

解氷後の土建界に波瀾豫想さる

世界的鐵飢饉により建築材料たる鋼材の値上りは昨年十一月二十日頃より當地市場にも忽ち響いて次第に昂騰しつゝあつたが、年明けても依然として續騰し現在では約四割高を示してゐる、また鋼材についで重要なセメントは生產制限販賣統制の組合結成も間近く約三割の値上りであり、一般塗料類も油脂類の原料高で二割乃至四割の騰貴を示し、たゞ保合ひのものは硝子類のみと言はれてゐるがこれとても現在先高氣構へである、殊に鋼材、セメント等は建値の發表すら不可能な狀態にて將來の豫測は全く困難視されてゐる、然し現在は結氷期に際し直接施工者に影響を與へてゐないが、建材商方面では本年解氷期後の土建界には稀にみる波瀾が起るのではないかと憂慮してゐる、即ち昨年來からの持越し工事にて材料その他に就いて手當濟みのものはその心配はないが、本年度の新規工事は前述の如く材料一般の暴騰により豫算の組替へをなさざるを得ないのは勿論、場合によつては工事延期の已むなきに至るものも多いと豫想される、これによつて建國五年順調に經過してきた國都建設計畫も民間工事等において豫想外の支障が生じたわけでその進捗すこぶる憂慮せられてゐる

土產品組合 第二回發起人會

觀光新京に相應しい土產品をといふ趣旨により新京觀光協會が中心となつてその設立を提唱されてゐた新京土產品組合は九日午後二時から公會堂にて第二回發起人打合會を開催、附屬地有力商店、特別市百貨店等の主要土產品商店主、大興公司米良主任、細川觀光協會主事等多數出席、春の觀光シーズンを前にして組合規約その他を決定し早速實行にとりかゝることゝなつた

增えた年賀電報

昨年の三倍◇◇愈よけふ締切り

スピーデーな新春の交歡と目出度い嶄新な意匠によつて今年も非常な好評を博した年賀電報も去る十二月二十日賣出され、いよ〳〵本十日締切りとなるが新京管理局が取扱つた年賀電報數は九日現在でなんと四萬三百二十四通、發信二萬二百八十四、着信二萬四十通で料金にすると六千二百圓、これを去年の一萬五千七十六通に比較すると實に二・七倍弱の激增振りである

チチハル 脫獄事件後報

首謀者は鄧雲山（二三）

【齊々哈爾國通】事件勃發と同時に日滿憲警は非常配備につき同日午後六時第三憲兵團第三敎導隊はいづれも出動し獄內外の警備につき、さらに日本憲兵隊、領警も急遽出動し內外の警備に當る一方、日滿駐屯部隊は脫獄囚人を追擊昂々溪近鄉の部隊と協力、齊々哈爾市包圍の隊形をとり二日朝湯淺部隊の一部は甘南に出動した

【齊々哈爾國通】今回の脫獄事件の首謀者は無期刑の龍江省嫩江縣生れ鄧雲山（二三）で昨年十一月十五日より計畫看守を金錢その他で抱込みさらに同囚の匪賊互賢訪賢を勸誘の上日系看守の休日たる年末卅一日を選び構內作業終了後機を見て決行したもので匪賊上りが大部分を占め同獄の思想犯がこれに參加しなかつたことはもつけの幸ひと言はれる、なほ右事件に鑑み當局では今後日系看守の動員獄舍を圍り將來再びかゝる突發事件の絕滅を期してゐる

福運は誰に？

輸入組合の一千圓景品券 愈よけふ抽籤行ふ

初春の福運は誰れに？―舊臘輸入組合の主催をもつて國都發展祝賀歲末大賣出しと銘打ち盛大に擧行された恒例の一千圓景品券附賣出しはいよいよ十日午前十時から警察官組合役員、新聞社各立合の上組合事務所で嚴正抽籤されることゝなつた

十二月中の傳染病發生數

十二月中附屬地に於ける法定傳染病發生數は新京署衛生係で調査中であつたがこの程判明したところに依ると、腸チブス八、赤痢一、痘瘡四、猩紅熱一、實扶垤利亞六、發疹チブス一計二十一名で、昨年と大差ない、なほ十二月中に於ける全治者は十八名、死亡二名で現在入院患者は三十三名となつてゐる

內科 外科 小兒科 X線科 性病科 入院隨意

新京興安通三九 電(2)四〇七・二九一二

興安病院 院長醫博 吉田秀雄

全滿氷上競技 第一日成績

【奉天國通】全日本氷上競技選手權大會に出場の滿洲代表を決定すべき全滿氷上競技選手權大會は九日、十日兩日奉天國際リンクにおいて擧行されるが、第一日九日は午前十時より開會、男子五百米によつて競技の幕は切つて落された、風速五米、零下十二度で良好なコンディションとはいへないが選手は元氣一杯で火花を散らした、午前中の成績は左の通り

△男子五百米
1三代信勝（撫順）四七秒四、2阿部剛一（奉天）四八秒一、3朴潤哲（撫順）四八秒三、4山下勝友（大連）四九秒、5橋本實（撫順）四九秒一

△女子五百米
1木下ミツエ（安東）五六秒一、2木谷妙子（奉天）五六秒三、3汾陽泰子（奉天）同タイム、4今村俊子（奉天）五六秒六、5林茂子（奉天）五六秒七

△男子五千米
1朴（撫順）九分三六秒、2安達（奉天）九分四九秒八、3濱（奉天）九分五四秒七、4石塚（撫順）一〇分一秒二、5三代（撫順）一〇分二秒三

△女子三千米
1汾陽（奉天）六分一七秒、2木谷（奉天）六分二〇秒六、3江島（奉天）六分二七秒三、4村山（菊、奉天）六分三三秒九、5村山節（奉天）六分三四秒八

滿鐵聯合會 きのふ役員會

滿鐵社員會新京聯合會役員會は九日午後一時から事務局會議室で開催新に選任された新評議員の紹介、社員會聯合會氷滑對抗競技出場の件其他につき協議し、なほ次期聯合會長に旅務課長菅野誠氏を滿場一致推薦することに決定、本人の承諾を得午後四時頃散會した

店友會新年宴會

新京店友會では十日午後六時から旭ホテルで總會をかねて新年宴會を開く

フレンソーダ

吾等の良きパパさん事領事館の中野さんの上下の差別なく人を可愛がることは誰れも知る事殊に奉天時代に死んだ某妓が中野さんのくやみの言葉であの世から御禮を云つたとは有名な話▼新京にも中野さんを救ひの主と朝夕必ず祈るといふ妓が多々あるといふが今度開花の富若さんが死んだ新聞を見てパパさん淚して「色々の事情もあるだらうが何故死ぬ前に俺に一ぺん話さなかつたかなよく世の中を說いて死なんでもよいやうにリードしてやるものを若いのに可愛そうなことをした…」と、しんみりしたことを言つてゐたが、すぐその後で「時に富若つてどの妓だつたかね」とは又苦勞性なること哉▼皆さん死ぬ前、困つた時は一度はパパさんに相談して下さい

張總理夫人招宴

張國務總理夫人張苹卿女史は九日中央飯店に國防婦人會ならびに國防婦女會員幹部五十餘名を招待、午餐會を催し種々懇談、午後三時散會した【寫眞は午餐會場（×印）張總理夫人】

大陸を舞台とせる 國際スパイ戰（三）

水火をも辭せない祖國愛！

「X27號」

世界大戰當時はかのヒンヅーの妖艶な舞姬「マタ、ハリ」だとか、ポーランド美人のマリアソレルだとか、或は聯合軍のため活躍した才色兼備のアリス・デュボアだとか、幾人かの「X27」が華々しく登場して大戰の裏面史を絢爛と彩つてゐる、だが極東にはこれら妖魔が踊るだけの背景がない、彼女たちの多くは歐洲諸國にみる如き政治的大都市の夜の社交場裡をその舞臺としてゐるからである、しかしながら東洋の魔都上海の夜の世界にカフエーやキヤバレーやダンスホールや各種の魔窟でかうした妖精どもが、脂粉の香を惡どく放散しながら暗躍してゐるであらうとは充分に想像される、だが、これらの小惡魔の姿は容易に表面に浮び上らないのだ、實際上海ではスパイが擧げられるといふことは極く稀なのである、上海が自由都市であるといふだけではなくこれにはまた理由があるのである、元來現代スパイ戰術として敵のスパイであることが判明しても各國の官憲は直ちにそれを捕縛はしないのだ、密かに反對スパイを附けて逆に

敵の

スパイ網を探るかうしておけば一朝有事の際、敵のスパイ陣を一網打盡に潰滅せしめることが出來るからである、よしんば官憲の手に捕縛されたにせよ、彼等は直ちに射殺されたり行方不明になつたりする歐洲大戰當時活躍した著名なスパイで今尙行方不明になつてゐるものは決して少くないのだ、いつ何處で死んだかなど記錄が殘ればスパイの身上としてむしろ安んじて地下に瞑すべきである、かうしてスパイの任務は慘虐でもあれば悲壯でもある、少數の利慾を目的とする職業スパイを除いて彼等の多くは單に冒險家といふのみでなく、祖國愛に燃えて水火をも辭せない熱情を持つて行動するのである、彼等の裏面において時に世界を震撼せしめるに足る大事件を惹起するのだ

これをもし無視する國があつたとしたら、その國は將來如何なる方法で勝利を博しやうとするのであるか

國際都市 哈爾濱

フランスの作家ルネ・ジューグレが先頃書いた「ソレイユルヴアン」（日出づる國）といふ小說は、滿洲における日本軍の活動に取材し、舞臺は直ちに黑河から哈爾濱へ展開して來て、ナターシヤと呼ぶ女主人公を操る赤色スパイの行動が描かれてゐるあたり、われわれの興味を百パーセントに惹くのであるがその中の一人物が次の如く言つてゐる『ねえ君、この國ぢやスパイの奴め、蚊の群ほどゐるんだぜ、これだけは間違ひつこない』

事實極東における各國スパイ窟を上海とすればそれについで比較的スパイ群衆が華やかに登場して來るのは北滿の國際都市哈爾濱であらう、勿論香港、天津、大連の港々を見逃すものではなくまた南京や北平や新京等の政治的中心地に國際的スパイ網が張られてゐることはいまでは公然の秘密なのである

さてこの大陸に蚊の群ほどゐるスパイを色別けすれば、その

殆ど

がソ聯のゲペウと、中國藍衣社と、ほかに英米商社系の密偵で、を根城とする少數のスパイが羅動してゐるのだ

藍衣社や中國共產黨系の分子が執拗に滿洲國攪亂工作を企て日滿要人の暗殺計畫や國幣僞造團の潛入や列車顚覆事件等は枚擧に遑なくおそらくこゝ二、三年間のみで數百件に上るであらう、從來これ等藍衣社系の諜報本部は北平、天津に置かれてゐたもので、中共系は大體において上海を根據として活動してゐたものとみられてゐる

ソ聯勢力は北鐵讓渡で一時北滿から後退するかに見えた、確かにこの一事はクレムリンの日本に對する平和的方針を立證するものであつた、しかし結局はこれも表面の擬態に過ぎずソ聯は所謂「退いて守る」の態勢をとり、今や滿ソ國境の防備は固められ、極東軍は頓に强化されて來て國境は風雲を孕んで異常の緊張を示してゐる

御宴會は 割烹 新京

明朗第一の

うまい料理と芳醇な銘酒 サービスは申分ない……

眞空掃除機

健康は空氣の淨化から……
多季衛生は室內清掃から……

プロトス 金九八圓
澤藤式 金五九圓

電業の店 電話(3)二二五六

今が絶好の機會!!!

邦文 滿文 タイピスト生徒募集

一、本科生四ケ月卒業
一、入學資格高等小學校卒業程度以上
一、隨時入學
一、就職斡旋

新京朝日通八十一番地
日本タイプライター株式會社附屬
邦文タイピスト養成所 電話(3)三三三八番 (3)五六八四番

酒は金盃 松鶴

滿洲一安い 料理自慢 やき鳥 小鉢物 洋食 洋酒 日本酒 なんでも廿銭均一

一心 吉野町三丁目銀パレス隣

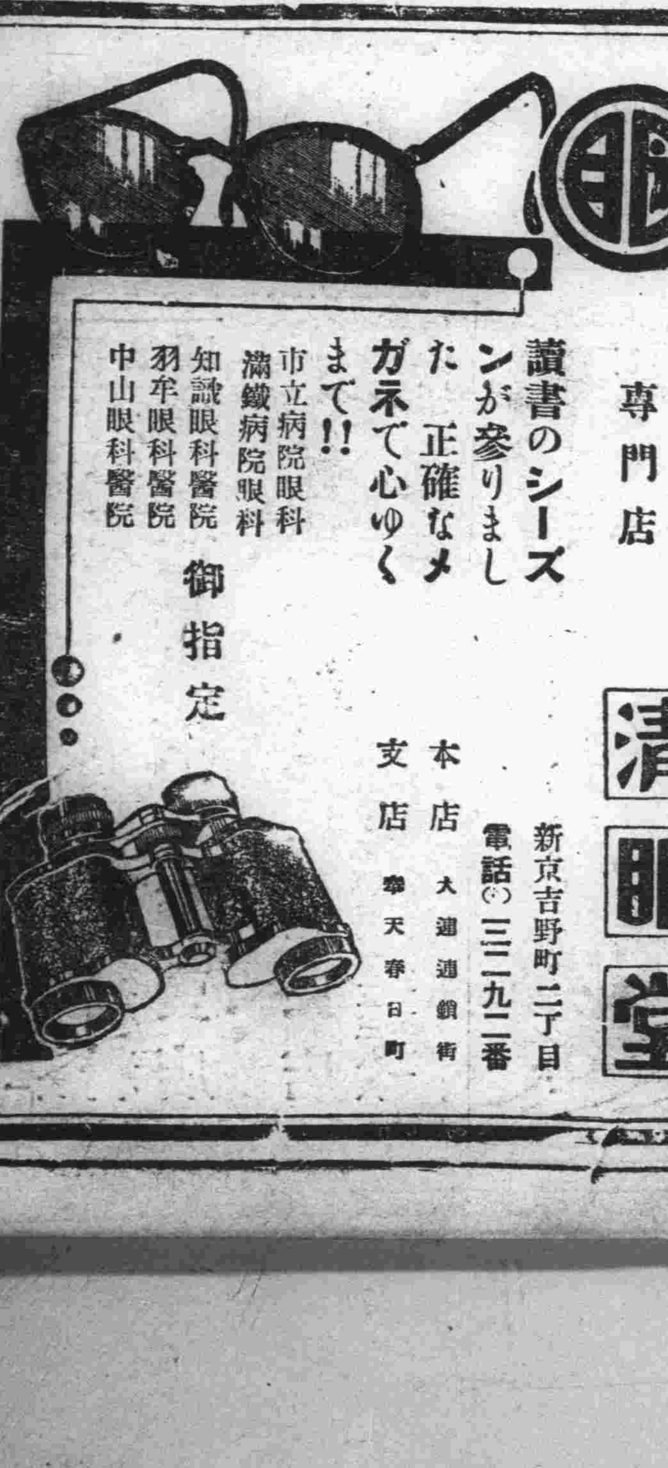
御案內

旅館 氣持ちよき室 行き屆いたサービス 値段は一泊二食付二圓五十錢より 御家族連れは特に勉强致します
下宿 六疊一室御一人食事付 三十六圓より 家族的待遇致します
貸間 六疊一室十八圓 電氣水道家主持 多期は外に煖房費申受けます
滿員にならぬ內お早く御申込下さい

西五馬路 大福旅館 電話(2)一四三八番

時計と眼鏡
蓄音器 貴金屬 修理入念 期日正確

日本橋通滿電バス停留場前
大正堂時計店 電話(3)六六五八番



メガネと双眼鏡は專門店

讀書のシーズンが參りました 正確なメガネで心ゆくまで!!

市立病院眼科 滿鐵病院眼科 知識眼科醫院 羽牟眼科醫院 中山眼科醫院 御指定

清眼堂

新京吉野町二丁目 電話(3)三三九二番
本店 大連連鎖街
支店 奉天春日町

妖魔往來（續上映上演）

桃川燕二演　内山鉦太郎畫

一五一

「サア茲だ、此時に黒が斯う打つたら、此の一目を何う下すか」と其時身共生死の事を云つたのだ是が悪い、こゝへ斯う割込んで打つたら如何だ」

「ハ、ア成程」

「然うお打になれば斯く行きます」

「お前の手際では、夫より外あるまい、是で五手の後では白の八目が取れる事になる、夫は斯う〱」

パチ〱——打つと、其通になつて黒の五十目は生き返り、却つて白の方の目で、二十目も死石となつた、

元來八郎は何事にも器用な性質であつたが、碁は幼少から好んで先天的才能がございました、一同ッと感心し、中にも白石で打つた對譲と云ふ男が、

「先生手前に一席御教授に預かりたい」

科人が急に先生になつて了つた

「身共は天命と諦めて優和く縛に掛つた、殊に杖にすがつて歩く病人では何うする事も出來ず、天命と悟つた以上は、何うされるとも役人任せ、さてすきな道でも樂しむが心遣り、明日にも甲府表へ差立てになれば、すきな碁石も手に取る事は叶はぬ、宜しい各々方に厄介を掛けた禮心、端から一二席づゝお教へ申さう」

と如何にも氣を許すやうな殊勝な事を云つて居ります宿役人は碁の方で夢中だ

「幾目位置いて譲つたら宜しうございませう」

「サア先づ六目で好からう、六目置きなさい」

「ヘエ六目——」

宿で一番強いと自慢の奴が六目置かされた、其處へ隣室から立戻つた一人

「九州の客都隊は、急に谷村の方に大きな曲物があつて出張、今日は離れない、預け置いた科人は大切に守護いたしてゐるやうにとの御傳言があつた」

と云ふ、是を聞いた八郎心中にしめたと叫んだ、腕は自由になる様になつてゐるし、今日明日此宿役所に居るとすれば、逃げるのには譯はない、足の痛みが薄らぎ次第と思ふ、宿役人共も心は遣ふが大喜び碁の大先生に二日ウムと仕込んでもらへば一目や二目は上る、斯んな好い事はないと思ふ、是から氣を許してパチ〱打始める、四五人手合せをすると最う日の暮方

「何うも腹がすいて來たなア、當がひの辨當飯は甘い物を食はして呉れ」

「ハア好いどころではない、桂川でとれた鰻、是が又荒川で採まれて居て殊の外美味です、鰻は何うですな」

「鰻結構、其いつを少し澤山に焼かし、飯も三人前ばかり頼む」

「ヘエ、三人前……」

「此世の思ひ出だ、食ふ物でもウンと食はなくては」

「宜しうございます」

又一席ばかりうつ内に日はとップリと暮、鰻が焼けて來る

「酒を二三合呉れ」

恐ろしい贅澤な罪人だ

「酒はチト何ですから内々で差上げませう」

と可なり大きな土瓶の中に酒を入れて來る

「ハ、ア徳利は不可ないな、是では儀式の湿りの格だな、成程徳若湯か」

二三盃茶碗へついで呑んだが

「是りやア不可ない、湯を呑むと足へ熱が廻るか痛み腕が堪まらなく痛んで來た、明日の楽みに取つて置く」

と土瓶に茶碗を伏せて——片隅へ片附けた、

麵類種々　鰻かばやき　どんぶり
割烹　藪虎
日本橋通り　電話3—三四四五番

保険は信用厚く取扱懇切の
明治生命
御申込は　新京代理店　仁和洋行　電話（3）二五八二

東一条通（青陽ビル）
毛糸
九岡糸店　電（3）二四九二

貸間
洋室　煖房・水道・浴室の設備あり
日本橋通六十三番地
フランスホテル　電話（3）五二四八番

料亭　千草
日本橋通三八　長春座裏
電三一二六七七

果物はコドノ
新京キネマ前
電（3）二九七五番

客室　百（内五十室　便所　風呂付　宿泊料二圓以上
宴會一人前　二圓五十錢以上
食事低廉
オーケストラ伴奏
代表電話　二三一八
電略ハルビンモデルン
ホテルには劇場、アメリカンメー撞球場理髪部
カフエーレストラン、あり
従業員は日本語が解ります

ハルビン　モデルンホテル　電二三一八

メガネは
岡田眼鏡専門店へ
東二条通青陽ビル一階　電3-2483

サック
ハ風化作用ヲナサザル事多ク御用ハ専門店ニ限ル
富士町二ノ一五
性の百貨店

醫療器械
村中兄弟商會
豊樂路一四〇號
電話（2）一五六〇

御宿泊朝夕二食附二圓均一團體月極下宿は特に勉強致します
新京東二條通八島小學校前
八島旅館
電話（3）五二六四

割烹　天平天店
タイヤ街（永樂町）
電話（3）六七七一番　三三九一番　サザンクイ
本店　大連浪速町
支店　鞍山北四條町
洋食　康徳會館地階
和食　康徳天平食堂
麵類　電話二一七四一番
夜間九時迄營業　入口玄關正面より　二一一七六二番

結納品お揃へ致してゐます
赤木洋行　電（3）二七三二・六九三三

知識眼科醫院
新京大和通六六
電三一六六四六番

洋服　帽子　毛皮類
プレッシングは特に迅速に
ドライクリーニング修理はサービス
篠崎商會
朝日通り深町病院前　電（2）一四六〇

鎮痛　鎮咳　鎮静剤
モルタイシン
慢性中毒脱除　モルヒネ　ヘロイン

本劑の創製は未だ新しき事實なるにも不拘ず從來唯一の鎮痛鎮靜劑として應用せられたるモルヒネコデインの代償劑として極めて速に普及せられ臨床家各位の賞讃を博しつゝある現狀より見るもモルダインの提供は確に治療界の希望を滿たし得たるものと云ふを得べし

一回一ccの注射により克く其目的を達し得

發賣元　京城南大門通　植村製藥所
代理店　大連　奉天　藤澤友吉商店
各地藥店にあり

琴三絃商
大政樂器店
東一條通り入船町角
電話（3）五五五六番

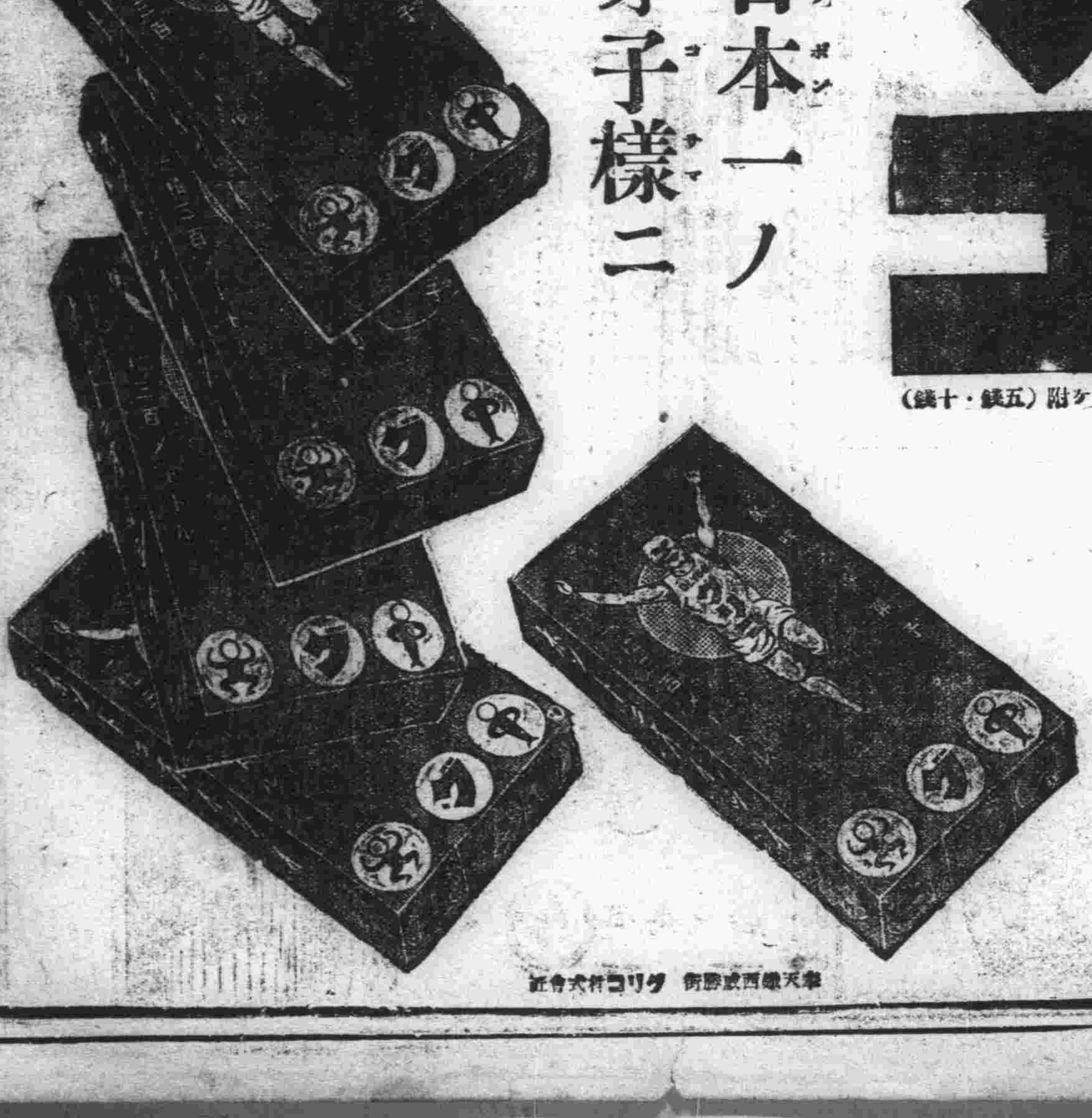
日満民刑事訴託顧問及鑑定貸家貸地管理
諸書類作成日満鮮通譯　滿洲國商標登録
辯護士黒田實法律事務所
新京朝日通三十三番地
日本橋通より東入約一丁
電話（3）二四四九番

眼疾トラホーム專門藥
ヲフタール
一號、二號、三號各號揃て居ます
壹個にても配達は迅速に致します
東亞號藥房
電（3）二二六五　四六三三　七〇六六　六二五二番

新京祝町二丁目（太子堂東角）
亀川歯科醫院
九州歯科医学士　亀川一郎
電話（3）三八五八番

無効返金
別府淋薬
無代進呈　ネオサル銀　尿道坐薬一週分　及淋病器　添附
青箱試用二円　黒箱急性用三円　赤箱慢性用五円　白箱医家用十円
治療ドブの巻進呈
別府市鶴水園（維摩荘）
本舗　岩里天然堂

榮養菓子
グリコ
アツパレ日本一ノオヤツヲオ子様ニ
發育を盛にし元氣を増進する八種の榮養素を加味してあります
オマケ附（五錢・十錢）



奉天鐵西武藤街　グリコ株式會社

取扱品目
各國羅紗洋服附属品一式
東亞ペイント諸建築材料
撫順石炭指定販賣店
新京日本橋通二五
加藤洋行新京支店
電話　石炭部3二〇三二・五三八八　羅紗建築材料部3三七三一

陸海運輸
建築材料運搬
引越荷物
井本運送店支店
新京永樂町三丁目三一
電話長3三八四三番
本店　奉天宮島町
電話長二七八一番

産科　婦人科
（分娩室、手術室、病室完備）
入院隨意
産婆派遣
堀山醫院
新京蓬萊町一ノ一五
電話三・三一八〇
主任産婆　栗原喜和